

星狩り族になったので傍観者になろうと思います。

令和のクルルヤツ君

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

傍観者したいけど裏で色々起こりすぎやろいい加減にしろ!!（一般転生者）

（元 星狩り族になったので地球に逃げようと思います（仮）です）

注意、この小説には作者の無い頭を捻って考えた物が時々出てきます。そして作者の溢れ出る妄想力で成り立っているので何が起きてもそれでも良いという方はどうぞ

目次

| | |
|-----------------------|-----|
| 異物混入 | 1 |
| 宇宙人絶叫 | 7 |
| 性能確認 | 13 |
| 故郷壊滅 | 22 |
| 地球発見 | 31 |
| キャラクター紹介…? | 39 |
| 平和期間 | 43 |
| 長期旅行 | 52 |
| 火星探索 | 66 |
| ボトル制作 | 80 |
| 近況報告 | 94 |
| 進化来日 | 111 |
| 惨劇前日 | 124 |
| 惨劇発生 | 137 |
| 特別編『宇宙にも穴はあるんだよなあ…』 | 153 |
| 特別編『宇宙にも穴はあるんだよなあ…』後編 | 161 |

異物混入

(誰か) ブラッド族? って奴に転生しました (説明して)

1ー1 転生星狩り族

すまん、何を言ってるか分からないとは思いますがどうすればいい?

2ー1 名無しの人間さん

いやこつちが説明してほしいよ?

3ー1 名無しの人間さん

酷い釣りだな w w w

4ー1 名無しの人間さん

いかんこのままだとしぬう

5ー1 転生星狩り族

いや、簡単に言えば大自然の中でガイアに向かって落ちて死んだらなんかよく分からないところにいた。

>>4 待ってなんで死ぬ?

6ー1 名無しの人間さん

良くある転生物かー

7ー1 名無しの人間さん

あれぞ、イツチがマジでブラッド族だったらキルバスって奴がブラッド族の星をぶつ壊すんだゾ

8ー1 転生星狩り族

>>7 ファ!?

あの変態いつかやりそうだなあと思ったけど本当に手を出したのかよ!

9ー1 名無しの人間さん

…ん?

10ー1 名無しの人間さん

待ってイツチどういうこと?

11ー名無しの間さん
なんか嫌な予感がしますねえ：

12ー転生星狩り族

キルバスとは知り合いだぞ？一応弟らしいエボルトとも時々会話してるし

13ー名無しの間さん

フア!?

14ー名無しの間さん

うわあ：（ハイライトOFF）

15ー名無しの間さん

え、これマジ？

16ー名無しの間さん

というかイツチ、今転生したばつかじゃないの？

17ー転生星狩り族

ちやうで？こう：手頃な星を滅ぼしてたらフツと思いついてな？

最初は少し焦ったが記憶に関してはなんとなく理解出来た。

18ー名無しの間さん

手頃な：？

19ー名無しの間さん

星を：？

20ー名無しの間さん

イツチー？冗談は釣りだけにしてー？

21ー転生星狩り族

んー？じゃあこれで良い？

《一人称視点》

22ー名無しの間さん

：わー、宇宙だあ

23ー名無しの間さん

綺麗なCGだなあ：

24ー名無しの間さん

凄いなイツチ、これ凄腕のプログラマーでも難しいよ？

25ー1名無しの間人さん
待つて？何か端つこに赤い何かが見えたような：

26ー1名無しの間人さん

あれー？おかしいねトラウマを呼び起こす様な笑い声聴こえてくるよー？

27ー1名無しの間人さん

ま：ま：まさ：まさ：ヌツ！（ショック死）

28ー1名無しの間人さん

今日は特別ゲストとしてエボルトさんに来てもらいましたくパチパチパチ！

29ー1名無しの間人さん

エボルトオオオオオオオオオオオオオ！！！！

30ー1名無しの間人さん

ヒエ：許し亭許して：

31ー1名無しの間人さん

特別ゲストでヤバイの呼ばないで（切実）

32ー1名無しの間人さん

他にマシなのいなかったの？

33ー1名無しの間人さん

まだ常識的の範囲内なのがコイツくらいしか思い浮かばなかった

34ー1名無しの間人さん

ええ：？

35ー1名無しの間人さん

あれでマシ：？

36ー1名無しの間人さん

イツチー？友達を選んで方が良いぞー？

37ー1名無しの間人さん

他の奴等とは合わん、解釈違いって奴かね？

38ー1名無しの間人さん

あー：そう考えるとエボルトはマシ：？

39ー1名無しの間人さん

で星と心中したり星人虐殺したり好き勝手しやがって!!

51ー名無しの間人さん

落ち着くんやでイツチ?ソイツ等に関しては怒っても仕方無いぞ?
?

52ー名無しの間人さん

というより星が融けるように消えてる…

53ー名無しの間人さん

ブラックホールとかで分解とかしないんだ。

54ー名無しの間人さん

出来るけど俺は滅びる瞬間をゆっくり見たいタイプなんだわ。あれだよ、砂時計の砂が落ちる所をジーツと観察するのが好きなんだ。それと花が散っていく所とか…儂く散る光景はまさに心が落ち着く。

55ー名無しの間人さん

分からんでもないがその対象が星なんだよなあ…(震)

56ー名無しの間人さん

イツチって前世思い出したんじや?

57ー名無しの間人さん

思い出したら今と混ざった。星を滅ぼしてもそんなに…ね?

58ー名無しの間人さん

くおれは混ざってますねえ…

59ー名無しの間人さん

というかエボルトはフェーズ1なんだ

60ー名無しの間人さん

確かに…?でもブラッド族についてはあんましわからんことが多いからなあ

61ー名無しの間人さん

イツチー!エボルトって白い姿になったこと無いー?

62ー名無しの間人さん

白い姿?いやなったこと無いが…

63ー名無しの間人さん

というよりイツチ、仮面ライダービルドって知ってる?

64ー転生星狩り族

知ってるぞ！あれだろ？焼き肉大好きな主人公がプロテインの貴公子とドルオタとクソダサTシャツホテルオジサン達と一緒に仮面ライダーになって戦うんだろ？俺は詳しいんだ！（うる覚え）

65ー名無しの人間さん

お前にわかかよお!?

66ー名無しの人間さん

しかも絶妙に笑う認識の仕方なんだが

67ー名無しの人間さん

あってる…あってるっちゃああってるけど色々違うんだイッ

チイ…!

68ー名無しの人間さん

仕方無い…我等がビルドの世界をお教えしましょうかあ！

69ー名無しの人間さん

補講は星が融解し終わるまでですから後悔すんなよお？（woki

ページチラ見）

70ー名無しの人間さん

ほら、聞けよ聴けよ、ほら（録画視聴しながら）

71ー名無しの人間さん

汚ない…汚くない？

72ー名無しの人間さん

では、授業を始めます！

73ー転生星狩り族

すまん、頼むわ

ーこの後、転生星狩り族さんはエボルトの話聞きながらビルドの話聞いて星が崩れていくのを見ていたとかなんとか…

宇宙人絶叫

…

…

…

623 ー 名無しの人間さん

と、いうわけでエボルトは戦鬼こと仮面ライダービルドに敗北。新世界を構築する為のエネルギーになつて消えたつて訳よ。

624 ー 転生星狩り族

その程度でアイツが消えるわけないと思うがなあ…

625 ー 名無しの人間さん

まあ実際その通りなんだけどね？

626 ー 名無しの人間さん

残つてた細胞と地球外エネルギーで復活とか…泣きたくなりますよ。

627 ー 名無しの人間さん

というかこうやって教えていて思い出したんだけど、エボルトって確かどっかの回想で怪人態で出てなかったっけ？

628 ー 名無しの人間さん

あー…言われてみればエボルトって火星を滅ぼした時にベルナージュにベルト破壊されて肉体が消滅したんだっけ？

629 ー 名無しの人間さん

…あれ、そういえばエボルトが映った時腰にエボルトドライバーが無かつたような気がする。

630 ー 名無しの人間さん

ん？どういうことだ？

631―名無しの人間さん

全然わからん！なんか途中で実態入れたみたいな話は聞いたことがあるけど…

632―転生星狩り族

：多分あれかね？キルバスに星を滅ぼされた時にパンドラボックスも持ってたって言ってたよな？

633―名無しの人間さん

おう。

634―転生星狩り族

てことはその時に肉体に大ダメージを受けてエネルギーが激減、肉体がそのままだと消滅する可能性があったためエボルドライバーとパンドラボックスのエネルギーを使った、その結果あのフェーズ4つて奴に変身したんじゃないか？まあそのベルナージュっていう姫に負けたのは単なる油断からだと思っただけだな。

645―名無しの人間さん

あー：それなら納得出来る…？

646―名無しの人間さん

まあまだ平行世界やバタフライエフェクトの可能性があるからそう深く考えなくていいだろう

647―転生星狩り族

因みにエボルトがああ姿の理由は俺が変装させたからです。

648―名無しの人間さん

草

649―名無しの人間さん

変装：つまり星をひっちゃかめっちゃかにした時のですかねえ（遠い目）

650―名無しの人間さん

たぶんイチチが慌てて変装させたんやろなあ…

651―名無しの人間さん

てかイチチは感情あるの？

652ー 転生星狩り族

当たり前だろ。前世を思い出した時に混ざったって言っただろ？

653ー 名無しの人間さん

成る程、なら納得だ

654ー 名無しの人間さん

そういえばイッチ、キルバスとエボルトに怒りを抱いてましたねえ

…

655ー 名無しの人間さん

ということはイッチには地球にいた時の記憶がある？

656ー 転生星狩り族

あるぞ、ラーメン食べたい

657ー 名無しの人間さん

(ファミチキ食べたい)

658ー 名無しの人間さん

(ここローソンです)

659ー 名無しの人間さん

(じゃあ店員さん下さい)

660ー 名無しの人間さん

(鹿島は店長の私物です)

661ー 名無しの人間さん

頭の中で会話するな

662ー 名無しの人間さん

というかなんで鹿島さんがいるんですかねえ…

663ー 名無しの人間さん

そういえばイッチって名前あるの？

664ー 転生星狩り族

ティミルマって名前だ

665ー 名無しの人間さん

なんかスイーツみたいな名前だな

666ー 名無しの人間さん

てかいつの間にか動画切れてるな

667ー名無しの間さん
名前って誰がつけてんの？

668ー転生星狩り族

自分、てか基本的に他の奴等は星狩りに夢中だから名前なんて軽いもんだ。因みに俺の名前は一分で考えた。

669ー名無しの間さん

流星に速すぎ。

670ー名無しの間さん

そこまで思い入れ無さそう。

671ー名無しの間さん

てかイッチって今何が困ってるの？

672ー転生星狩り族

暇すぎてつらい

673ー名無しの間さん

結構軽い問題だった!?

674ー名無しの間さん

>>673 洒落にならないくらい軽く無いんだよなあ…

675ー名無しの間さん

暇潰しで星滅ぼしたって考えると星ってか弱いんだなあって…

676ー名無しの間さん

他に暇潰し無いの？

677ー転生星狩り族

星に隕石投げ付けたら、エボルトとキルバスと戦うくらい…？

678ー名無しの間さん

予想通りのなにも無さに開いた口が塞がらない

679ー名無しの間さん

てかエボルトとキルバスと戦えるんだ。

680ー名無しの間さん

イッチってどれくらい強いの？

681ー転生星狩り族

エボルトとは3:7で勝っててキルバスには6:4で負け越してる

682 ー 名無しの人間さん
普通に強くな?

683 ー 名無しの人間さん
キルバスに一勝してるとただでかおかしのに戦績殆ど五分五分
なの笑えない

684 ー 名無しの人間さん
おめーさては強いな?

685 ー 名無しの人間さん
てかイッチって何が得意なん?

686 ー 転生星狩り族
……遺伝子組み換えとか粒子操作とか?

687 ー 名無しの人間さん
あやふややん。

688 ー 転生星狩り族
だって他の力はあるまり使う機会なんてないし、殆ど組み換えとか
力を与えるくらいしかやってないからなあ。

689 ー 名無しの人間さん
ちゃんと把握しとかないとエボルトみたく慢心して消えるで?

690 ー 転生星狩り族
それは洒落にならん!

691 ー 名無しの人間さん
やっぱ死ぬのは嫌なんだな

692 ー 名無しの人間さん
そりゃ一回死んだからなあ:

693 ー 名無しの人間さん
てかブラッド族ってお腹減るの?

694 ー 転生星狩り族
減らない、あと味覚も無い。殆どがエネルギーで賄えるから。

695 ー 名無しの人間さん
はえ結構凄いつすね?

696 ー 転生星狩り族

でも精神的にはキツい：なんというかこう：『食べた』って感覚が欲しいんだよなあ。

697ー名無しの人間さん

食事は大切ってお坊さんも言ってた！

698ー名無しの人間さん

ごはんが食べたい：食べたくない？

699ー転生星狩り族

たゝへゝたゝいゝ！！（血涙）

700ー名無しの人間さん

ガチの叫びやん。

701ー名無しの人間さん

うえーいwwwおにぎりうめええwww

702ー転生星狩り族

私、ティミルマ。今地球を探してるの。

703ー名無しの人間さん

こないで

704ー名無しの人間さん

もうゆるされねえからなあ？（絶望）

705ー名無しの人間さん

星を狩り

一人旅立つ

星探し

ーこの後、永遠とこないでコールと悲しみの叫びが提示板に書き込まれていたとか……

性能確認

1ー1名無しの人間さん

ここはブラッド族に転生したイツチの暇潰し相手になる場所です。前スレは恐らく何処かにあるので探して下さい。

間宮さんの料理美味しいです。

2ー1名無しの人間さん

イツチのプロフィール

○前世と今世が混じっておりすでに感情が目覚めている。

○実力はエボルトに3：7で勝ち越し、キルバスに6：4負け越ししているほどには強い。

○ごはんがたべたい。

○比叡カレーはヤバイ（戒め）

3ー1名無しの人間さん

スレ立ておつ！

4ー1名無しの人間さん

とうか立てたのってローンソニキ？

5ー1名無しの人間さん

どうも、ローンソのバイト兼桜花鎮守府の提督です。

6ー1名無しの人間さん

ほわ!?

7ー1転生星狩り族

П о в т о р и т е , П о ж а л у й с т а

8ー1名無しの人間さん

すまねえロシア語はさっぱりなんだ。

9ー1転生司令官

これで良いか？

《写真》

10ー1名無しの人間さん

第六駆逐艦隊！可愛い！

11ー1名無しの人間さん

電ちやああああ!!!ヌツ!

12――名無しの人間さん

おお：母性が：母性が溢れ出ておるぞ：

13――名無しの人間さん

響ちやん来たアアアアア!!!

14――名無しの人間さん

素晴らしい！俺だああああ!!!結婚してくれええええ!!

15――転生司令官

>>14 お前を殺す：(デデン！)

16――転生星狩り族

仲間がいた！安心した！

17――名無しの人間さん

司令ニキからしたら不安なんだよなあ：

18――名無しの人間さん

こんな危ないのが今地球に来そうになってるからな、深海棲艦よりも恐ろしい奴がな。

19――転生星狩り族

何だって!?それは大変だ!

20――転生司令官

>>19 お前じやい!!

21――名無しの人間さん

なんで普通に心配した感じなんでしょうかねえ：

22――名無しの人間さん

まだ前世の自分と混ざって日が立ってないからでは？

23――名無しの人間さん

そうだねー、イツチも表面上はいつも通りだけど精神面がちよつとガタガタなんだと思うー。

24――名無しの人間さん

まあそれはしゃーないか：

25――名無しの人間さん

そういえばキルバスがブラッド族を滅ぼそうとしたのって何時な

んだろ？

26ー 転生司令官

あ、確かに。

27ー 名無しの人間さん

ええ：分かんなくね？

28ー 名無しの人間さん

イッチー、キルバスに何か変わった事とか無かったー？

29ー 転生星狩り族

いつも通り狂ってたけど？

30ー 名無しの人間さん

そっかー、いつも通りかー…

31ー 名無しの人間さん

イッチ今何処にいんの？

32ー 転生星狩り族

今？ブラッド族のいる星から…大体三万光年くらい？

33ー 名無しの人間さん

遠くね!?

34ー 名無しの人間さん

いや、エボルトとかのスペックとかを考えるとあんまし距離は関係無くね？

35ー 転生司令官

そういえば高速移動とかしてたな…

36ー 名無しの人間さん

トランザム：

37ー 転生星狩り族

似たようなのは出来るぞ？能力の倍加とかは俺の十八番だし、それに粒子化とかも出来る。あ、太陽炉とかも作れるし身体自体を太陽炉みたくも出来るしコジマ粒子も作れるぞ？

因みに宇宙空間でも工夫すれば二段QBも出来るしゲッターやサンシャインも出来る！

38ー 名無しの人間さん

コジマは：不味い。

39ー名無しの人間さん

改めてイツチがヤバイことが分かったな（震え）

40ー名無しの人間さん

てかイツチがエボルトとかキルバスに勝てるのってもしかして手札が多いからとか…？

41ー名無しの人間さん

あとはー、イツチ自体の才能とかかなー？

42ー転生星狩り族

戦いはノリに乗ってる奴が勝つ。慢心？する必要なんて無いしする暇あつたら手札を切る。

43ー名無しの人間さん

あ、嫌なタイプの人だ…

44ー転生司令官

本当にこういうタイプの人には純粹に厄介なんだよなあ…

45ー名無しの人間さん

電王タイプは特にねえ…

46ー名無しの人間さん

こういう人の戦いって案外洒落になら無いよねー。おりむーとは全然違うなー。

47ー転生星狩り族

ま、俺自身戦いはあんまりしない主義だからあんまし実力は知られてないし知らないんだよ…

48ー名無しの人間さん

と、言うと？

49ー転生星狩り族

エボルトやキルバスによれば俺は何でも無意識に自分にリミッターを掛けてるらしいんだ。何時もは本来の力の9%しか出ていなくて擬化トランザムとか使うと一時的にリミッターを1%解放できるとも言ってたな。

50ー転生司令官

……

511名無しの間さん

まってイツチ頭が理解を拒んでるんだけど……

521名無しの間さん

リミッター？本来の力の9%??1%解放???

531名無しの間さん

因みに聞くけど……エボルトとキルバスがイツチと戦う時って何%出してるって言った？

541名無しの間さん

エボルトは『お前相手に油断なんて出来るわけないだろ?』とマジで言われてキルバスには『本来の力を出しきれてない癖にお前はよく分からない戦いをしてくるから多少本気は出してるぜ?』って言われた。

551名無しの間さん

oh……

561名無しの間さん

予想以上にヤバかった。

571名無しの間さん

……逆にいえばそれ程の力なんだろうな。因みに今以上の力を扱いきれる自信は？

581名無しの間さん

無いな、これ以上の力は制御できなくて逆に弱くなる。

591名無しの間さん

あ……そうか、そう考えるとこれは良いことなのか？

601名無しの間さん

……そうとも言えないかな……?

611名無しの間さん

言ってみれば『ここまで』なんだよなあ……それ以上の力を出せないから決め手にも何もかも足りなくなる。

621名無しの間さん

良いとは言えないが悪いとは言える……極端だなおい。

63ー名無しの間さん
なんかいうか…中途半端？

64ー転生星狩り族

そうですねー！どうせ俺は中途半端な人間ですー！！

65ー名無しの間さん

今のイツチはブラッド族だゾ。

66ー名無しの間さん

中途半端なブラッド族とは一体…うごご…

67ー名無しの間さん

伸び代があるって考えれば良いと思うよー？

68ー転生司令官

エボルトも進化し過ぎて力を制御しきれなかったからな、徐々に成長すると思えば妥当だろ。

69ー名無しの間さん

エボルト…エボル…エボリユーション…evolution…進化…

70ー名無しの間さん

身丈にあった力の方がいいなやっぱり。

71ー転生星狩り族

アイツの名前にしては《進化》なんて随分と格好いい意味じゃねえかよ。

72ー名無しの間さん

案外、イツチの名前も何か意味があるんじゃないやね？

73ー名無しの間さん

作成時間一分の名前に…？

74ー転生司令官

有り得るな、その名前はある意味自分自身を表したものとみたいな感じだからな。

75ー名無しの間さん

イツチの名前はティミルマだっけ？

76ー転生星狩り族

おう、ふと頭のなかに降ってきた名前だぞ。

77ー名無しの人間さん

イッチの名前の意味…？

78ー名無しの人間さん

《テイラミス》

79ー名無しの人間さん

《分解》

80ー名無しの人間さん

《粒子》

81ー名無しの人間さん

《野獣》

82ー名無しの人間さん

《ちくわ大明神》

83ー名無しの人間さん

誰だ今の

84ー名無しの人間さん

ロクな意味がねえな特に最初と最後の2つ！

85ー名無しの人間さん

…多分《限界》とかじゃないかなー？

86ー名無しの人間さん

ほう？

87ー名無しの人間さん

k w s k !!

88ー名無しの人間さん

えつとねー、まずイッチの《テイミルマ》っていう名前の《マ》を

抜くでしょー？

89ー名無しの人間さん

テイミル：女の名前かな？

90ー名無しの人間さん

カミーユビダン？ハハハッ！女みてえな名前だな！

91ー名無しの人間さん

女みたいな名前で何が悪い!! (分解パンチ)

92 ---名無しの人間さん

許して

93 ---名無しの人間さん

続けるよー?それで《ティミル》って名前を英語でそのまま翻訳すると《timiru》になるんだよー。

94 ---転生司令官

：成る程な、確かに《限界》だ。

95 ---名無しの人間さん

んにやぴ：よく分かんないです (無知)

96 ---名無しの人間さん

全然分からん!

97 ---転生星狩り族

……あ!そういう感じ?

98 ---名無しの人間さん

多分そんな感じー。《timiru》の《ru》を《L》に変えると《timil》、それでこれを逆にすると《limit》:《limitter》とも言えるねー。

99 ---名無しの人間さん

あ、そういうこと?

100 ---名無しの人間さん

ティミル・リミッター!

101 ---名無しの人間さん

ティミル・リミッター限定解除!

102 ---転生司令官

茶番は終わりだ:~!

103 ---転生星狩り族

メイ・オー:

104 ---名無しの人間さん

効果、相手は死ぬ。

105 ---名無しの人間さん

なおブラッド族に効くかは不明。

106――名無しの人間さん

悲しいなあ…

107――転生星狩り族

にしてもそうだな…なんか不安になってきたから一旦星に戻るわ

108――名無しの人間さん

その方がいいと思う。

109――名無しの人間さん

気を付けてねー

…

…

…

故郷壊滅

『おいおい…随分と派手にやったじゃないか?』

俺は今、現在の故郷であるブラッド星にいる。そしてそこである奴と面を向き合っていた。

『これだと殆どの同胞が死んでるだろう…』

俺は奴に話しかけながら辺りを見回す。周りには何もなくなるのは何かの瓦礫の山と炎だけ。特に気にしていなかった記憶にある都市?街?国?の姿は何処にもなかった。

『…なあ?キルバス』

『やあティミルマア!やはりお前も生きていたかあ!!』

俺は奴…キルバスのうざったい声に少々苛立ちを覚えるが気にはしない。そしてキルバスの様子を見るに誰かが先程までいてどうか逃げたしたのだろう。まあ十中八九エボルトだろうな、ご丁寧にパンドラボックスまで使って逃げていったし。

しかし逃げたとはいえその行動は正解だろう。ぶっちゃけエボルトがキルバスに勝てたことは一度もなかった。俺はどちらにも負けたいはあるがあれは奴等が大人げなくパンドラボックスの力を使ってきたからだ。普通なら勝ってた…って話が逸れた気がするな。

『まあ星を滅ぼした理由は聞かんよ…どうせいつものものだろ?』

『ハハハハッ!俺の事を良く分かってるじゃないか!』

『まったく…』

どうやらこの星を滅ぼした理由は特にない様だ、いつもの事である。突然星を滅ぼそうとするのはいつもやっていた、その矛先が自分が王をやっている星に向いたっていうだけの話だ。

しかしまあ、故郷を滅ぼされたとしても特に何も思わなかった。どうせいつかは滅びると思っていたし思い入れもなかった。逆に同

族が減ってさらに好き勝手出来るから役得である。

『ま、やってしまったものは仕方ない。俺は先に失礼させてもらうよ
：Прощай』

とりあえずここから離れることにした。もう帰るところが無くなつたのだ、ここにいる意味もないだろう。せつかくだこの機会に地球を見付けるとしよう。

俺はエボルトのように力を失つたりはしないから身体は作れる。というか粒子操作と遺伝子操作を使えば肉体なんて以外と簡単だ。人間の構造？人間を分解して取り込めば理解できるから安心だ。

つまりちゃんとした食事も取れるという訳だ！いやはや我ながらずいぶんと最高の考えー

『……何か用か？』

ーを思い付いた瞬間に後ろから来る気配を感じ取った。なんとなく振り返ると、そこには拳を俺に叩き込もうとするキルバスがいた。

俺は若干不機嫌になりながらも拳を受け止めてキルバスに問う。キルバスは受け止められた拳をみながら狂ったように笑いだして話し出した。

『いや？実はさつきエボルトにパンドラボックスを持っていかれてなあ……あの力がないと破壊があまり楽しめなくなるんだ』

『……それで？今の行動とそれは何が繋がるんだ？』

『簡単だよ……お前のその膨大なエネルギーを貰うためだあ!!』

キルバスは受け止められていた拳を離そうとする。しかし、キルバスの拳は一切動かなかつた。

『なッ!？』

まるで拳がそこに縫い付けられたかのように動かさない、その事に気が付いたキルバスだがもう遅い。

『キルバス……』

悪いが今の俺は少しだけ機嫌が悪いんだ。俺はキルバスの拳を受け止めている左腕に力をいれながら空いている方の右腕に倍の力を入れる。イメージは一撃必殺、容赦はしない。その程度で死ぬような

奴では無いだろうしそれでもし死んだらキルバスが勝手に死んだというだけだ。

『…お前は少し、頭を冷やしてこい!』

『ガッー!?!?!?』

捕まえていた拳を離れた瞬間に光速の拳を叩き込む。勿論その拳には相手の細胞を分解し消滅させる力を込めておいた。それと殴った瞬間にキルバスの力も幾分か奪って俺のエネルギーに変化させておいた。星何十個分のエネルギーを奪えたからキルバスの弱体化は免れないな。

そして加速などもろもろの強化をした拳を叩き込んだ結果、キルバスは一瞬にして目の前からかっ飛んでいった。あれならすぐに戻ってくるなんて事はないだろう。

しかし、殴る直前に感じた何かがかチリと嵌まる感覚は何だったのだろうか。その瞬間に体の奥底から凄まじいエネルギーを感じ拳の威力も上がっていた。

『…まあいいか』

俺は頭に浮かび上がる疑問を振り払い、キルバスがぶっ飛んだ事を確認してから頭の中で何かを開くイメージをする。

『ー今日は何を話そうか』

――

……

……

…

368ー名無しの人間さん

それで?その後は一体どうなったんだ?

369ー転生のほほんさん

その後はね〜？おりむーがセツシーの手料理を食べて辞世の句を遺して倒れちゃったんだ〜。

オムライス

感じた味は

未知の味

b y 織斑一夏

370ー転生司令官

一夏エ：

371ー名無しの人間さん

止まるんじやねえぞしちゃったのか…

372ー名無しの人間さん

というか話を聞いて思ったけど俺らの知ってるインフィニット・ストラトスとはだいぶ違うよな

373ー転生のほほんさん

仕方無いよ〜：だって殆どの人が転生者とか前世の記憶持ちなんだからね〜？

374ー名無しの人間さん

その結果が酷すぎるんだよなあ

375ー名無しの人間さん

うさぎさんが面白コミュ障オタクうさぎになってる時点で…ね？

376ー名無しの人間さん

まあ上が軍事兵器じゃなくて宇宙開発に優先的だったのが救いだっただけかな。それでも軍事兵器にはなっただけ…

377ー転生のほほんさん

でも原作よりは良い世界だよ〜。皆面白い人ばかりなんだからね〜？

378ー名無しの人間さん

でも一番働いてたのってのほほんさんなんだよなあ…

379ー転生星狩り族

何の話をしてるんだ？俺も混ぜてくれ。

380ー名無しの人間さん
イツチ！生きていたのか！

381ー名無しの人間さん
実はもう一人転生者がいてその人の話をしてた。

382ー転生のほほんさん

『インフィニット・ストラトス』から『布ほとけほんね仏本音』に転生した転生者だ
よく、宜しくねミルミル。

383ー転生司令官

ミルミル：

384ー名無しの人間さん

なんかお菓子とかにありそうだな

385ー名無しの人間さん

因みにイツチ的にこのアダ名は…？

386ー転生星狩り族

ミルミル：良いアダ名だな！よろしくのほほんさん！

387ー名無しの人間さん

イツチって結構懐が深いな。前まではあんまり関心が少なかった
気がする。

388ー名無しの人間さん

？
ようやく前世の人格と今世の人格が馴染んで来たからじゃないか

389ー転生星狩り族

？
というかインフィニット・ストラトスってなんだ？新しいロボット
アニメの名前？

390ー名無しの人間さん

知らないの!?

391ー名無しの人間さん

あれでもイツチさっきのほほんさんって呼んでたじゃん。だった
ら聞いたことある筈…

392ー名無しの人間さん

…もしかして今考えた？

393ー転生星狩り族

え、そうだけど…もしかして何かダメだったか？

394ー転生のほんさん

ううん…？それで呼んで良いよ！

395ー転生司令官

まさか…イッチは一夏と同じ…

396ー名無しの人間さん

しっ！そこまですておきなさい！

397ー名無しの人間さん

そっか…イッチは一夏と似ているのか…

398ー転生星狩り族

???それより早く何の話をしていたのか話してくれ、気になって地球を探せないじゃないか。

399ー名無しの人間さん

あれ？イッチは星に帰ったんじゃない？

400ー転生星狩り族

ん？ブラッド星なら滅んだぞ？

401ー名無しの人間さん

ファ!?

402ー転生司令官

なんと…

403ー名無しの人間さん

キルバスは？

404ー転生のほんさん

ミルミル大丈夫だったの？

405ー転生星狩り族

なあに怪我なんてなかったさ。キルバスに襲われはしたが返り討ちにしてやったしな。

406ー名無しの人間さん

ファ!?(二度目)

407ー名無しの人間さん

振り返りにしたのか：（困惑）

408―名無しの人間さん

ということは多分NKTだったんだらうな：

409―名無しの人間さん

エボルトは結局勝てなかったのか：

410―転生星狩り族

いやーようやく馴染んできたからなのか何時もより力が出せてな

…長引かせると面倒だから一発で終わらせた。

411―名無しの人間さん

一発…？

412―名無しの人間さん

ブラッド星を滅ぼした奴を一発で：

413―名無しの人間さん

どうやったらそんなことが出来るんですかねえ…

414―転生のほほんさん

私はミルミルならそれくらい簡単にやれると思ってたよ？

415―転生星狩り族

まず星数百個分のエネルギーを拳に込めます。一点集中です。

416―名無しの人間さん

…うん？

417―名無しの人間さん

…んー？

418―転生星狩り族

次に粒子崩壊を起こす力を拳に対して更に付与します。

419―名無しの人間さん

…え？

420―転生のほほんさん

わー：

421―転生星狩り族

そして加速を着けて拳を叩き込みます。これで終わりです。

422―転生司令官

：想像以上に力業だったな。

423 ー名無しの人間さん

うーんこの：

424 ー名無しの人間さん

因みにキルバスはどうなったの？

425 ー転生星狩り族

ぶん殴った時に半分以上のエネルギーを奪い取ったからしばらくは動けないと思う。

426 ー名無しの人間さん

半分以上搾り取ってやがるよこいつ：

427 ー転生星狩り族

いやー前々からウザかったから本気でぶん殴れるしエネルギーを消費した分以上も奪い取れたしもう良いことづくめだったよ！ハハハ！

428 ー名無しの人間さん

こいつ結構良い性格してるな。

429 ー名無しの人間さん

だってイツチはブラッド族で元人間ゾ？良い性格になるのは当たり前なんだゾ！

430 ー名無しの人間さん

というより故郷滅ぼされた割にはそこまで気にしてないのね

431 ー名無しの人間さん

ブラッド星にいい思い出なんてあるわけ無いんだよなあ：

432 ー転生星狩り族

いやいやそんなわけ…………あれ？可笑しいなエボルトとキルバスと殴り会ったこと以外ブラッド星でやった事が特に何も無いぞ？あれ、あれ？（困惑）

433 ー名無しの人間さん

ゆうて星を滅ぼすことだけが目的だから仕方無いのでは？てかイツチエ…………

434 ー転生のほほんさん

…ミルミルこっちに遊びに来なよ、お菓子もあるから楽しいよ

？

435 ー ー 転生司令官

…こつちの世界にも来て良いんだぞ？

436 ー ー 名無しの人間さん

余りに可愛そうだから他の世界に誘われるというこの…

437 ー ー 名無しの人間さん

星を滅ぼすだけだから感情なんていらなんだよなあ…

438 ー ー 転生星狩り族

破滅：戦い…そうだ…俺にはそれしかないんだ…数多の星を滅ぼし頂点に立つのだ…（虚ろ目）

439 ー ー 名無しの人間さん

イツチイ…（涙）

440 ー ー 名無しの人間さん

ブラッド族には来て欲しくないけどイツチなら来て欲しい、てか来ても良いんだよ？（微笑み）

441 ー ー 転生のほんさん

頑張つて地球を探そうね。そしたら楽しいこといっぱいやろ？

442 ー ー 転生星狩り族

うん…

443 ー ー 名無しの人間さん

完全に母親やん!!

444 ー ー 名無しの人間さん

灰色の記憶う…ですかねえ…

…

…

…

地球発見

……

……

…

594ー名無しの人間さん

…ついに

595ー名無しの人間さん

…ついに!

596ー転生司令官

…ついにッ!

597ー転生のほほんさん

ついに〜!

598ー転生星狩り族

遂に地球を見つけたぞオオオオ!!

599ー名無しの人間さん

おめでどう!

600ー名無しの人間さん

ようやく…ようやく…なんだな…!

601ー名無しの人間さん

このスレが初めて立ってからはや15板目…!

602ー転生司令官

今まで色んな事があったものだ…

603ー名無しの人間さん

宇宙人に出会ったり…

604ー名無しの人間さん

考えるのをやめたカーズと出会ったり…

605ー名無しの間人さん
ゲッター線に導かれたり：

606ー名無しの間人さん
ウルトラなマンと遭遇したり：

607ー名無しの間人さん
虚無に吸い込まれたり：

608ー名無しの間人さん
虚無にウルトラなマンと共に立ち向かったり：

609ー名無しの間人さん
キルバスとバツタリ会って吹き飛ばしたり：

610ー名無しのほんさん
色々な転生者がこのスレにやって来たりしたよね〜！

611ー名無しの転生ロケット団員
お仕事の合間に見ています。仕事ちゅらい（ハイライトOFF）

612ー名無しの転生おっぱいドラゴン
なんでこいつ異世界渡ってD×Dの間人等と渡り合ってたんだ…？

613ー名無しの転生ウルトラな男
まさか俺と同じような奴がいるなんて思っても無かったなあのと

きは…

614ー名無しの間人さん
いやー虚無は強敵でしたね！

615ー名無しの転生星狩り族
ほんとにな？エックスさんは良くあんな奴一人…いや皆で倒せた

よな。

616ー名無しの転生ウルトラな男
だってニュージエネレーション…いや、マン師匠から今のジード辺

りというか殆どの人達が強いがあそこの人達が恐ろしく強くて相性が良いからなあ…というかグリーザは洒落にならん！というか良く俺達でアイツの事を倒せたよな…

617ー名無しの間人さん

E×E世界の奴等を蹴散らしたのは爽快だったよな！

618ー転生おっぱいドラゴン

その際でこつちの人達えらいことになってたんだが？

619ー名無しの人間さん

えーその点につきましては安価の結果の為ー…えー、致し方のない犠牲です。はい。

620ー名無しの人間さん

安価は絶対、良いね？

621ー転生星狩り族

あ、はい。

622ー名無しの人間さん

ケンカ売っちゃったもんね、《無限》にも目を付けられたからね、仕方無いね。

623ー名無しの人間さん

エボルト式煽り術は最恐だから…

624ー転生おっぱいドラゴン

あの時は危なかった…あれに乗ってたら戦う羽目になってたぜ。

625ー名無しの人間さん

ちよつと感動し過ぎてヒートアップしちやっただけだから多少はね？

626ー転生のほほんさん

むく…

627ー名無しの人間さん

は！いかん、のほほんさんが他の人達の所にだけ行ってることに嫉妬しているぞ！

628ー転生司令官

といつても殆ど異世界に行くなんてことないけどな？

629ー転生星狩り族

まだ自分で異世界に行ける手段がないから探すのはだいぶ先になるな…

630ー名無しの人間さん

てか今ってビルドのどの時期だ？

631ー名無しの人間さん
ワンチャンビルドの世界ではない確率はある。
632ー名無しの人間さん
まあ火星が滅んでなかったんだし原作前だろうな。
633ー名無しの人間さん
そんなことはどうでも良い！そんなことよりラーメンだ！
634ー転生司令官
たこ焼き！
635ー転生ウルトラな男
KA☆RA☆MI☆SO☆！
636ー名無しの人間さん
たい焼き！
637ー名無しの人間さん
お好み焼き！
638ー転生ガングニール
ごはんとかはん！
639ー転生DS姉上
卵焼きを作りましょう（笑顔）
640ー名無しの人間さん
申し訳ないが暗黒物質^{ダークマター}は止めてくれ。
641ー名無しの人間さん
お前の料理全部暗黒物質やんけ！
642ー転生星狩り族
どうして切る、挟むだけでサンドイッチが暗黒物質になるのさ…
643ー名無しの人間さん
…あれ？（カ）
644ー名無しの人間さん
ん？どうしました？（い）
645ー名無しの人間さん
ドライバーが無いやん！どゆこと？
646ー転生星狩り族

えつと……僕が……作り忘れちゃいました……

647ー名無しの人間さん

作り忘れたあ？……エボルトに電話させて貰うね？

648ー名無しの人間さん

(ドライバーなんてそもそも今の時期だとエボルトドライバーしか)な
いです。

649ー名無しの人間さん

あ……(ビルドドライバーもスクラツシユドライバーも)ない……

650ー名無しの人間さん

まあまだ悪魔の科学者がいないから多少はね？

651ー転生星狩り族

んまあドライバーの件については考えがある。本編開始前には手
に入るから安心してくれ。

652ー転生司令官

(悪い事を考えてる顔が)見える見える……

653ー名無しの人間さん

因みにイッチはなんのドライバーを使うん？

654ー名無しの人間さん

やつぱりここはスクラツシユドライバーでは？

655ー転生ウルトラな男

やはりここは王道を行く……ビルドドライバーですかね。

656ー転生のほんさん

でもミルミルのパワーだとエボルトドライバーが良いと思うよ……？

それに一番エボルトドライバーが一番簡単に手に入ると思うし……。

657ー名無しの人間さん

どゆこと？

658ー名無しの人間さん

教えておっぱいドラゴン！

659ー転生おっぱいドラゴン

俺かよ!?!え……あ、成る程それなら一番エボルトドライバーが簡単
だわな。あーイッチには確か物体の構造を理解する力?があるよな。

てか手に入れたよな？

660――名無しの人間さん

おう。

661――名無しの人間さん

：あ、成る程。

662――転生おっぱいドラゴン

わかった奴もいるな？それでまず宇宙飛行士にイチの一部を取り付けます。そして宇宙飛行士が宇宙まで行って火星に着いたらすぐにパンドラボックスのある所まで向かいます。そしてエボルドライバーを解析します。したらばイチの粒子操作でイチの一部を分解して粒子にして戻します。あとは簡単だな？

663――名無しの人間さん

成る程！良くわかったよ：ありがとうおっぱいドラゴン！

664――名無しの人間さん

助かったよおっぱいドラゴン！

665――転生星狩り族

解説ありがとうおっぱいドラゴン！

666――名無しの人間さん

トライヘキサゲットオ！

667――転生おっぱいドラゴン

ヤメロオ！あれはもうトラウマなんだよ！

>>666消し飛ばすぞ？

668――名無しの人間さん

殺意高い：高くない？

669――名無しの人間さん

D×D世界はインフレ激しいからね仕方無いね。

670――転生司令官

まあとりあえず地球についたら火星探索が開始されるときまでは待機だな。

671――名無しの人間さん

それが妥当だろうなあ：

672ー転生ロケット団員

因みに仕事とかどうするので?…ウツ!(絶望)

673ー転生星狩り族

まずはそうだな:金はいくらでも《再構築》で用意出来るだろ?あとは経歴は前世の用意して日付偽ってデータバンクとか役所に突っ込めばいいだろ。仕事は旅人とかでそこら辺の農家に居候させて貰う気だ。

>>672休んで:休んで:

674ー名無しの人間さん

あ、結構考えてたのな。

>>672ブラックだからね、仕方無いね:

675ー名無しの人間さん

まあ新世界になった後でそういうの消えるから良いんでね?

>>672幹部にまで登り詰めちゃったから:

676ー転生星狩り族

怪しまれても怪しんだ奴を利用して怪しまれたところを修正するから。

677ー名無しの人間さん

わあ対策バツチりだあ(白目)

678ー名無しの人間さん

それで勿論本編とかスカイウォールの悲劇が開始したら:

679ー転生星狩り族

見に行きます。スカイウォールが出る瞬間とか見たいからな!

680ー転生司令官

さて、色々方針が決まったところで!

681ー転生のほほんさん

私たちの故郷である地球へ?

682ー名無し人間さん

イクゾー!

683ー転生ウルトラな男

デッデッデデデ!

684ーー転生おっぱいドラゴン
カーン!

「685ーー転生星狩り族
デデデ!

キャラクター紹介…？

《レギュラー陣》

――転生星狩り族

名前――ティミルマ

説明――我等がイッチ。実は戦闘において一度も敗走したことがなく、そもそも戦わずに何処かに行くので余り戦闘回数が少ない。その代わり戦う時は殆どが戦闘を避けられない相手や戦うしかない時でその度に良く分からない覚醒をする。地球を探していた間にも色々取り込み成長して様々な力を手に入れている。考えがいつも斜め上で前世でも結構やかかしていたらしい。時々ロシア語などを使う傾向があり、そのせいでどっかの司令官が何故かビビる羽目になったとか何とか。

無自覚で色々やらかす為、周りがとんでもないことになるのは当たり前前みたいな感じがある。その結果が前回（5話）のアレである。これは酷い（遠い目）前世の記憶は死因以外は大体覚えてる。

今までで一番の思い出は虚空に閉じ込められた時にフルパワーで脱出出来たこと。（尚、その絶大な力の為なのかウルトラな奴等に目を付けられた）

――転生司令官

名前――桜花詩風おうかうたかせ

説明――ローンソのアルバイトをしていたら鎮守府に連れていかれ提督にされた男。提督にされた理由は桜花鎮守府の前提督こと詩風の祖父が死ぬ前に遺言で『次の提督は家の孫だ！』と伝えていたか

ら。因みに小さい頃から時々祖父に桜花鎮守府へ連れていかれていた
たので艦娘たちとは皆知り合い。尚、その時に大体の艦娘が詩風に逆
光源氏計画を開始しようとしていたらしい（駆逐艦も含め）。その為
か詩風は自衛のために様々な事を覚えた。結果、限界突破して殆ど人
間を止めている。時折、前世の記憶を振り返りながら酒を嗜んでおり
この時だけは酒飲み達も邪魔はしないらしい。

今までで一番の思い出は響がロシア語を喋った時に、頭の中でティ
ミルマに憑り付かれた響が現れてガチで焦ったこと。

――転生のほほんさん

名前――布のほとけほんね仏本音

説明――布仏本音に転生した女性。のほほんとしながらのほほん
とやらかすことが多い。いつものんびりとしているがやると決めた
ら突然活発になり、彼女の姉は裏で兎に角唯我独尊破天荒妹のサポー
トする羽目になる。あるときその姉がヘマをしてしまい色々大変
なことになりかけたが姉の危機を悟った本音が本気を出して助け出
す。そしてある時を境に良く上の空になる。周りの友人達からは『遂
に本音にも春が来た…!』と騒いでいるらしい。

尚、本当のところはとある宇宙人のやらかし具合に心配しているだ
けである。その度に前世でやらかしまくっていた二人の友人の事が
頭をカスっている。因みに前世では三人でやらかしているのだが全
員が『コイツらやらかしてるなあ…』と思っている。バカだ、バカ共
がいる。

今までで一番の思い出はズッコけた一夏に抱き着かれて、その事で
一夏が首を吊ろうとしたので凄く止めようとしたら周りが一夏をボ
コした事。尚、その後は一夏をボコった皆を蹴散らして説教したとか
…

《その他》

――転生ロケット団員

説明ーポケモン世界に転生した社畜。今世はのびのびと自由に生きようと決めた矢先に就職活動でやらかしてロケット団に入隊してしまった可哀想な人。辞めようにも無駄に成果を出してしまった為、幹部にまで登り詰めちゃった本当に可哀想な人。ボスからも『アイツは優秀だがそこはかとなく可哀想な奴だ、多分やること全てにおいて損するタイプ』と言われるほどお節介焼きで残念な人。部下は皆が彼女に休んでほしいからと一生懸命仕事をするがそれが逆に彼女を追い詰めていることに気付いてない。敵味方関係なく同情される哀しみを背負った女性、多分その内社畜拳法とか編み出しちゃう程頑張ってる人。

ー転生おっぱいドラゴン

説明ー皆さんご存知の『ハイスクールD×D』に転生した男。色々な事があったが全て省略する。それ程やらかしている男。変態度は原作より控えめになってるが世界の修正力がそうはさせまいと男の変態度あげようとしてくる。神様なんてことを(真顔)そして男が修正力に何時ものように抗っていたらイレギュラーが発生してしまい次元に穴が開いてしまう。これが後のウルトラ案件の騒動に繋がってしまうのだが割愛させて貰う(死んだ顔)そして次元の穴から出てきたのは:我等がイツチであった。ここで転生者で初の生イツチとの遭遇者が現れたのであった。:被害者とも言えるが。

ー転生ウルトラな男

説明ーウルトラなマンに転生といふかなっちゃった人。世にも珍しい転生ウルトラな男なので皆に気になられて何故か六兄弟の弟子になってしまう。これには歴代のウルトラな男達にも肩を叩かれる。そしてその結果色んなウルトラな男達と特訓することになってしまった。尚、最近はウルトラアホな奴の監視とウルトラヤベエーイ! 奴の監視を担当することになりあると思われる胃がキリキリとするはめに。これは仕事のしすぎで戻されるのでは...(疑問)

――転生ガングニール

説明――皆大好きシンフォギアのビツキーこと立花響になってしまった女の子。純粹。兎に角純粹。そして強い。兎に角強い。そして可愛い(393)そして思考が斜め上に飛んでいるため良くやらかす。こいつもか(呆れ)マジギレすると素で《神の力》以上の力を出すが生まれてこの方一度しかマジギレしたことがない。マジギレした理由?そりゃ親友の精神面を見抜けなかった自分への怒りです。良かったなウエル博士、怒りがアンタじゃなくてネフィリムというかビツキー自身に向いてて。

――転生ドS姉御

説明――暗黒物質製造器。以上。

平和期間

《イツチが地球にたどり着いてから、3ヶ月後のある日常会話》

……

……

……

152ー1名無しの人間さん

無事に地球についてはや3ヶ月。イツチが衣食住を揃えてご機嫌なのは良いもの：

>>151 イオンバッテリー

153ー1転生ロケット団員

…あれですよね

>>152 リーマンシヨック

154ー1名無しの人間さん

あれだな

>>153 クツキー

155ー1転生のほほんさん

あれだね

>>154 キーラ

156ー1名無しの人間さん

スカイウォールの惨劇前は圧倒的に暇というか平和だな

>>155 落花生

157ー1名無しの人間さん

せやな

>>156 い、い：伊良湖！

158ー 転生司令官

暇そうで良いな君達は（死んだ目）

>>157 木漏れ日

159ー 名無しの人間さん

そういう司令官殿は？ここにいてるってことは休憩中かね？

>>158 媚薬

160ー 転生のほんさん

いけないよ？サボりはく。

>>159 クルルヤツク

161ー 名無しの人間さん

いや、コイツのことだしどうせやらかしてるだけだろ？例えば川内と夜戦（意味深）して他の艦娘と修羅場ったとかな

>>160 クルペッコ

162ー 名無しの人間さん

こいつ上司でヘタレだしそれこそ有り得ないだろ、おおよそ姫級と殴りあつたくらいだろ？

>>161 コカトリス

163ー 転生ウルトラな男

姫級と殴り会う：まあレ級と遊び（特訓）をしてる時点でウルトラ凄まじいだろ。

>>162 ススハラノアカヤマシシ

164ー 名無しの人間さん

提督レベルXだかね仕方無いね。

>>163 死眼の形無し破魔

165ー 転生ロケット団員

あの：約2名ほど存在しないもの言ってますん？

>>164 マツハパンチ

166ー 名無しの人間さん

俺達が存在すると思つたら存在するんであります。

>>165 チベットスナギツネ

167――名無しの人間さん

お、そうだな（諦め）

>>166　ねこはいます

――
――
――
――
168――名無しのねこさん

ねk

169――通りすがりの管理人

破ア!!

――
――
――
――
――
――
――

170――名無しの人間さん

あ、ミーム汚染だ

171――名無しの人間さん

なんて早い隔離& a m p ; 消去：俺でも見逃しちゃうね

172――名無しの人間さん

で、実際のところ司令官殿はどうしたんだ？

173――転生司令官

ちよつと特性比叡カレーが旨すぎてな…まるで天にまで昇る気分

なんだ。

174――名無しの人間さん

アカン提督、その先は地獄やゾ

175――名無しの人間さん

衛生兵――！

176――転生司令官

なんか目付きの悪い鬼の人に現世に帰して貰った。

177――転生のほほんさん

鬼灯様ありがとゝ

178――目付きの悪い鬼の人

いえいえ、お気になさらず

179――名無しの人間さん

ええ：（呆れ）

180――名無しの人間さん

比叡さん！誰かと一緒に料理を作ろう！（提案）

181――転生ロケツト団員

なんかもうこの程度なら驚かなくなってきました。やらかしというか頻繁に死にかけるなんていつものことですからね。

182――名無しの人間さん

そりやそうですよ！

183――転生司令官

のほほんさんとイツチもやらかしてるし、俺も何かやらかさないと

！

184――転生星狩り族

俺達がやらかす限り…誰かのやらかしは続く…

185――転生のほほんさん

キキーツ！（やらかし勢）

186――名無しの人間さん

そしてこの連携力よ…

187――転生ウルトラな男

やらかすんじゃねえぞ…（キボウノハナー）

188――名無しの人間さん

宇宙空間でオルガ・イツカしてる姿を想像してヌカコーラ吹いちまっただじゃねえかどうしてくれる。

189――名無しの人間さん

宇宙でオルガ・イツカは草

190――名無しの人間さん

にしても…

191――転生司令官

ふー生き返った…

192――転生のほほんさん

お菓子美味し〜

193――名無しの人間さん

火炎土流剣…なんか違うなあ？ガイヤファイアブレード…無しだ

な

194―名無しの人間さん
視るんじやなくて感じる：視るんじやなくて感じる…

195―転生ロケット団員

書類書類：あれ？リア君その少ないの書類なに？え、あの子達の報告書？今日はずいぶんと少ないね、やつと自分たちが原因で私が休めないのが分かったのかな：あれ、リア君その眼はなに？なんでそんな泣きそうな眼で私を見てるの？ちよつと？

196―転生ウルトラな男

ああ：ベリアロクって何だよ：あ、リク君お疲れ様です。それとお仕事頑張ってください。え？ちゃんと休んでるか？H A H A H A何言ってるんですかちゃんと休みながら仕事してますよ：え、待って何その疲労度センサーって：え？100%中300%いつてるって？なーんだ全然大丈夫じゃないですか！自分今の状態より酷い時あったんでこれくらい平気ってどうしたんですリク君？なんで顔を逸らすんですか、ちよつと？

197―名無しの人間さん

：平和だなあ

198―転生星狩り族

今を見て平和と言えりとか流石だな…

199―名無しの人間さん

だって問題を乗り切った瞬間に問題にぶち当たるなんてのを見てたらなんかもう慣れるよそりや。

200―転生星狩り族

：確かに何故かこう平和というか暇だと違和感があるな

201―転生のほほんさん

転生者も歩けば問題に当たるって言うけどどこまで何もないとウズズしちゃうね

202―転生司令官

おっそうだな（羅針盤）

203―名無しの人間さん

やめて？（建前）やって？（本音）

204ー名無しの間さん
暇すぎて眠たくなりますよ

205ー転生星狩り族
そういえば最近居候が増えたぞ

206ー転生司令官

：にしても響が行方不明になってはや二週間、一体どこに行ったんだよう：

207ー名無しの間さん

確か任務中になぞの穴に吸い込まれたんだっけ？そしたら異世界に行ったかもなあ：

208ー転生のほんさん

：あ（察し）

209ー転生ウルトラな男

アツアツ：アツアツアツ（痙攣）

210ー名無しの間さん

まさか自分の艦娘からなろう系の奴に巻き込まれる子がいるとは
一ミリも思わなかったろうなあ：

211ー名無しの間さん

一回発狂仕掛けたしなあ（目そらし）

212ー転生ロケット団員

あれは貴方達が変わなこと言うからでしょう：

213ー転生星狩り族

クールな女の子でな？最初はちよつと警戒されてたが今じゃズツ
友になつたぜ

214ー名無しの間さん

あつそう（無関心）

215ー転生司令官

暁達も心配してるから早く見つけなきゃ：もし異世界に行つたと
したら知ってる奴がいる世界だつたらいいなあ：

216ー名無しの間さん

そんな偶然あるわけ……………ん？ちよつと待つて？

217ー名無しの間人さん

異世界：最近：居候：クールな女の子…アッ！（死）

218ー名無しの間人さん

…因みにイツチさん、そのクールな女の子の名前って…？

219ー名無しの間人さん

確かヴェールヌイ…じゃなくて響だぞ？

220ー名無しの間人さん

イタアアアアアアア

221ー名無しの間人さん

ガンガンガンガンガンガンツ！（壁に頭を打ち付ける音）

222ー名無しの間人さん

灯台もと暗し…ですネ。

223ー名無しの間人さん

よゝかゝつゝたゝあゝあゝあゝ!!!

224ー名無しの間人さん

そしてこのマジ泣きっていうね

225ー名無しの間人さん

安心したろうなあ…てかりアル大丈夫？突然泣き出したりとかし

てない？

226ー名無しの間人さん

じでない…ふう…ちよつと慌てただけだ

227ー名無しの間人さん

ちよつと…？

228ー名無しの間人さん

そうか、あの子はお前んとこの子だったんか。あの子『司令官は皆の人気者だから油断して襲われてないといけけど…』って逆に心配してたぞ？

てたぞ？

229ー名無しの間人さん

なんで？

230ー名無しの間人さん

幼少期から知ってる↓逆光源氏計画

231ー転生ロケット団員

アッ！（察し）

232ー名無しの人間さん

一体何人の艦娘に狙われてるんですかねえ…（白目）

233ー転生星狩り族

話によると一部の駆逐艦と海防艦以外は全滅らしいぞ？

234ー転生司令官

ゑ？

235ー転生のほほんさん

…頑張つて

236ー名無しの人間さん

あののほほんさんがマジの応援をしてる…ッ!?

237ー名無しの人間さん

まあハーレム主人公がいる世界でそのハーレムよりさらに人数が

多いからね…苦労とかも知ってるんだらうな。

238ー転生ウルトラな男

あれ…艦これの艦娘つてどれくらいいたっけ？

239ー転生 GANG ニール

今北産業！

240ー名無しの人間さん

（艦娘の）響失踪

（艦娘の）響発見

提督（の提督が）死亡確定

241ー転生 GANG ニール

まるで意味が分からない!?

242ー名無しの人間さん

とりまこういう時は…

243ー名無しの人間さん

教えて！おっぱいドラゴン！

244ー転生おっぱいドラゴン

大体おおよそで全体として249人ぐれーでね？（適当）

245ー転生のほんさん
適当だねく：

246ー名無しの人間さん
だって自分のことじゃないもんな！

247ー名無しの人間さん

ということは200人以上のハーレムか：間違いなく死ぬな（確
信）

248ー転生おっぱいドラゴン

ハハハ！頑張れよく！

249ー転生星狩り族

そういう貴方はおっぱいドラゴン

250ー転生おっぱいドラゴン

コヒユツ

251ー名無しの人間さん

そういえば貴方もハーレム系でしたね：（悲しみ）

252ー名無しの人間さん

愉悦

253ー名無しの人間さん

草

254ー転生ウルトラな男

草

255ー転生司令官

ナカーマ

256ー転生おっぱいドラゴン

俺は変態じゃないんだああああああ！！

257ー名無しの人間さん

大人しく認めた方が楽だゾ！

《以下、平和（？）な会話が続く…》

……

……

……

長期旅行

1：転生司令官

ここはブラッド族に転生したイツチの暇潰し相手兼アドバイザーをする板です。

2：転生司令官

現在の状況

- ・イツチ、未来の東都付近に家をゲットする
- ・イツチの家族構成

父親 イツチ

娘（艦娘の）響

- ・もうすぐ火星探索のロケットが発射される
- ・最近、艦娘達の目が怖くなりました。

3：名無しの人間さん

板立て乙！

4：名無しの人間さん

乙、そして頑張れ

5：名無しの人間さん

バーニングラブ！（野獣の眼）

6：転生おっぱいドラゴン

洒落になってないんだよなあ…（白目）

7：名無しの人間さん

ヤンヤンデーレデーレかーんむすだー、しーれいのていそうねーら

あつてるー♪

8：転生司令官

ヤメロ！そういう子が居たらどうするんだ！

9：転生のほほんさん

そういう子とはちゃんと話し合った方が良くよ？

10：転生ガングニール

コミュニケーションを取って！出ないと手遅れになっちゃうから

：

11：名無しの人間さん

凄い重みがある：

12：名無しの人間さん

393を危険に晒しちやっただからね仕方無いね。

13：転生星狩り族

まあそれはマジで自分で何とかしてもらって、そろそろ打ち上げが始まるぞ

14：転生ウルトラな男

ああ：ついに始まってしまふのか：星何個持ってかれるんだっけか：

15：名無しの人間さん

そういえばエボルトは星を何個かぶっ壊してましたねえ：

16：転生ロケット団員

あれ？ウルトラな人達が監視してるってことは不味くないですか

？

17：名無しの人間さん

あ、確かに。最終回辺りで結構ドでかいブラックホール作ってましたね…

18：転生ウルトラな男

その点に関しては大丈夫だ。もし止めようとしてきても何とか説得出来るから…多分

19：名無しの人間さん

不安だなあ…

20：転生星狩り族

もし失敗しても俺が戦うから大丈夫だ！

21：名無しの人間さん

ああ…そういえばイッチは大きくなれるよな。

22：名無しの人間さん

イレギュラーであるイッチがイレギュラーを止めるか…

23：転生おっぱいドラゴン

本音は桐生戦兎が《仮面ライダー》になる瞬間を見たいだけでは？

24：転生のほほんさん

実際止められちゃうと新世界が作れなくなるから駄目なんだよねえ…

25：名無しの人間さん

難儀やなあ…

26：転生星狩り族

お、そろそろ打ち上げらしい。宇宙飛行士がロケットに乗り込んでいる。ちゃんとマスターもいる

27：名無しの人間さん

コーヒーくそマズおじさん！ジオウのおじさんを怪しむ原因になったコーヒーくそマズおじさんじゃないか！

28：名無しの人間さん

この時はまだくそマズじゃなかったゾ

29：名無しの人間さん

これも全部エボルトの仕業なんだ…

30：転生おっぱいドラゴン

なんだって!?!それは本当かい？

31：転生司令官

本当なんだよなあ…

32：名無しの人間さん

ラスボスだよ！ラスボスだラスボス！すごいラスボスだよこれ！
(震え)

33：名無しの人間さん

首の折れる音

34：転生ウルトラな男

粒子となって消える音

35：転生星狩り族

えーと一人称モード一人称モード…ん？これは三人称モード！

36：名無しの人間さん

お、映った映った

37：名無しの人間さん

本当に三人称視点かよ。

38：名無しの人間さん

…ん？どこにいるんだこれ？

39：名無しの人間さん

ロケットの姿見せられても困る…

40：転生 GANG ニール

お代わり頂けるだろうか…！

41：転生ロケット団員

お分かり頂けたでしょうか…

42：転生おっぱいドラゴン

シャトル上部をご覧頂きたい…そこには、うつすらと何かのシル
エットの様なもの浮かび上がっているのが見えるだろうか。

43：名無しの人間さん

ブハッw w w

44：名無しの人間さん

ニッポンポンw w w

45：転生司令官

これにはシスコブリタニアの人もニツコリ

46：転生ドS姉御

ルルちゃんの名シーンね

47：名無しの人間さん

ていうかイッチ知ってたのかニツポンポン

48：転生ロケット団員

あ、カウントダウン開始しましたね

49：名無しの人間さん

10！

50：転生おっぱいドラゴン

IX！

51：転生のほほんさん

捌！

52：名無しの人間さん

seven！

53：転生ロケット団員

六！

54：転生 GANG ニール

ゴー！

55：転生ドS姉御

フオオオオオオオオオオ!!

56：転生司令官

サン!

57：転生ウルトラな男

Due!

58：転生星狩り族

ОДИН!

59：名無しの人間さん

おおおおお!

60：転生ガングニール

凄くうるさい!?

61：名無しの人間さん

高級耳栓をしていた俺に隙はなかった

62：転生おっぱいドラゴン

どうかこれあれだな…火星につくまで暇だな。

63：転生司令官

俺のベッドの中に顔を真っ赤にした曙と霞が薄着で座っている光景なんて無かった。そう風邪をひかせない為に布団に入れたら更に顔を赤くした二人なんて俺は見なかった…見なかった…ッ!

64：名無しの人間さん

提督エ…

65：転生のほほんさん

一人でも手を出したらなし崩しで朝チユン祭りだね〜

66：名無しの人間さん

提督：お前：消えるのか？

67：転生ロケット団員

恐らくですが失踪したら艦娘の大半が病みますよ？

68：転生司令官

消える気はない！まだ踏ん切りがついてないだけだ！

69：転生ウルトラな男

つまり…？

70：転生おっぱいドラゴン

あるというのか…その覚悟が…ッ！

71：転生司令官

全員愛する覚悟は既に初めからある!!

72：名無しの人間さん

よう言うた！それでこそ漢や！

73：名無しの人間さん

ん？それだったら響はどうなんだ？

72：転生星狩り族

尊敬はしている。同時に戦友、恋というよりは友情とからしい。あと大量の恋愛相談を受けていたとも言ってたな。響と同じ様な恋ではなく戦友や提督として尊敬している駆逐艦以外はみんな提督にホ

の字らしい。

73：転生ウルトラな男

200人位の恋愛相談を一人で…？ウルトラ疲れるだろそれ。

74：転生ガングニール

なら響はどんな人に恋をするんだろ？

75：転生星狩り族

してるらしいぞ？片想いだって言ってたが。

76：転生司令官

誰だ！誰なんだそいつは！俺が見定めてやる！

77：名無しの人間さん

特徴は？

78：転生ロケット団員

恋ってなんですか？（ハイライトOFF）

79：転生のほほんさん

恋バナだ〜！

80：転生星狩り族

なんでも前世からその人のことが好きらしくて、今もずっと探してるんだってさ。ロマンだね〜。

81：名無しの人間さん

アクエリオン？

82：転生ガングニール

一万年と二千年前から愛してるんですか!?

83：転生司令官

なんと：だがそれでもまだだ！他には!?

84：転生星狩り族

なんでもソイツはとんでもなく鈍感で感情があるくせに性に関してはもう枯れてるんじゃないかってほど鈍いらしい。

85：名無しの人間さん

まさか鈍感系主人公ではなく叔父ちゃん系主人公…？

86：転生おっぱいドラゴン

精神年齢が高すぎて響ちゃんの事を自分の娘か孫に見てるのでは？

87：転生ドS姉御

つまり近s

88：転生ロケット団員

アウトオ!

89：名無しの人間さん

うーん：なんかこう目立つ奴はない？

90：転生星狩り族

なんか宇宙をあちこち旅してる宇宙人だつてさ

91：名無しの人間さん

……

92：転生のほほんさん

：いやまさかそんな偶然ねく…？

93：転生星狩り族

どうしようもない悪党でお人好しで一人ぼっちだった前世の響にいつもいろんな話をしてたらしい。後、俺と同じように地球を探してたんだとさ。

94：名無しの人間さん

：それってイツチじゃね？

95：転生司令官

いや、まだ別生物の可能性だつてあるああそうさそうに決まってるいざとなったらタイマンで殴りあつてやるようん。

96：転生星狩り族

まあ新世界が作られたら響の想い人を探しにでも行こうかなとは思ってる。

97：転生おっぱいドラゴン

おっそうだな

98：転生ロケット団員

というか皆さん？もうそろそろでロケットの完全分離が終わりますよ？

99：名無しの人間さん

え、ようやく？

100：名無しの人間さん

ちよつと待つて？もしかしてまだ時間掛かる奴これ？

101：転生のほほんさん
当たり前なんだよね〜

102：転生ガングニール
私達っていつもイツチさんの速さを見てるから余計ロケットが遅く感じるんですね

103：転生ウルトラな男
とはいってもそこまで掛からんだろ？地球から火星なんだし…

104：転生のほほんさん
ビルドの世界が前世の現代日本と同じ場合は片道約240日掛かります。更に往復で約480日以上は掛かります。そして天体は動くからその予測も合わせたら更に掛かります。運が悪かったら軽く2、3年は宇宙空間を漂います。(真顔)

105：名無しの人間さん
フア!?(驚愕)

106：名無しの人間さん
アカン精神が崩壊するウ!

107：名無しの人間さん
狭いロケットの中：男が数人：何も起こらない筈が…

108：転生おっぱいドラゴン
あ?ねえよんなもん

109：転生星狩り族
あ?ねえよんなもん

110：転生ロケット団員

は？んなもんありませんよここには純粹な子だっているんですよそんな汚いこと言わないでください穢れます。

111：名無しの人間さん

あっはい、すみませんでした（土下座）

112：転生ガングニール

どうかしましたか？

113：名無しの人間さん

気にしなくてええんやで？ただバカがバカしただけだから

114：転生ガングニール

つまりいつも通りですね！

115：転生星狩り族

まあ色々話ながら氣長に待ちますか。

116：転生おっぱいドラゴン

イツチーなんか面白いことやってー

117：転生星狩り族

ニッポンポン！

118：転生ガングニール

ニッポンポン！

119：転生司令官

合衆国ニッポンポン！

《暫くの間ニツポンポンコールが板を埋め尽くした》

火星探索

……

……

…

506：転生司令官

定期確認のお時間だゴラア！

507：名無しの人間さん

まだ一ヶ月とかうせやろ？（真顔）

508：名無しの人間さん

こっちは三ヶ月だゾ！

509：転生のほほんさん

私のところはまだ2日だよー？

510：名無しの人間さん

うせやろ？（驚愕の時差ズレ）

511：名無しの人間さん

まあ俺達がいるのって他の世界だから多少はね？

512：転生ロケット団員

お仕事たつのしー！（死んだ目）

513：名無しの人間さん

>>512 休んで…休んでくれメンス…（涙）

514：名無しの人間さん

>>512 1日62時間とか：アカンこのままだと過労で死ぬウ！（マジ）

515：名無しの人間さん

転生特典の《健康体》のせいで例え3徹しても健康という地獄：

516：転生ウルトラな男

幹部は残れ、お前は休暇だ。

517：転生ロケット団員

そんなあ!?何ですかボス！私はこの通り！（健康アピール）

518：名無しの人間さん

尚エスパ―使いのナツメさんが何としてでも休ませようとする模様。

519：転生星狩り族

家事が出来て仕事も出来て美人なのにポンコツでドジっ娘で天然で合法ロリだからね仕方ないね。

520：名無しの人間さん

美人なのに合法ロリ？

521：転生ロリコン紳士

合法ロリなら美人でもおかしくないダルオオオ!?

522：名無しの人間さん

お巡りさんこの人です。

523：転生司令官

残念だが、君にはここで死んでもらわなければいけないんだ(笑顔)

524：転生星狩り族

殺す！コイツは殺さないと駄目だあ！

525：転生のほほんさん

てえてえの邪魔はさせない！

526：転生ウルトラな男

宇宙警備隊だ！お前を逮捕する！

527：転生ロケット団員

助けてー！おっばいドラゴーン！（子供並感）

528：転生おっばいドラゴン

今北把握、世界に沢山いる幼き少女を汚すその心…この俺がゆる
ゝざんゝツ!!

529：名無しの人間さん

ヒエ：頼もしすぎて怖い…

530：名無しの人間さん

これなら小猫ちゃんも安心だな！

531：名無しの人間さん

あ…その話は…

532：転生おっばいドラゴン

悔い改めて…潔く腹を切ります（真顔）

533：名無しの人間さん

お、落ち着けえ!!? (ピロロロ…)

534 : 名無しの人間さん
提督！彼を止めてくれ！

535 : 転生司令官
私も御供します、魔王殿(真顔)

536 : 名無しの人間さん
あるえこつちも!?

537 : 名無しの人間さん
あれ？俺もしかしなくてもやらかしたな？

538 : 名無しの人間さん
おっぱいドラゴンが小猫ちゃんと、我等が提督は駆逐艦数名と朝チユンをしてしまったからね。尚二人とも襲われた模様。

539 : 名無しの人間さん
アアン？最近ダラしねえな？ (レ)

540 : 名無しの人間さん
アニキ蘇れ蘇れ…

541 : 転生星狩り族
唐突ですがここでエボルドライバーの仕組みを盗み盗るRTAはーじまーるよー。測定開始は火星に着地した瞬間からスタートです。

542 : 名無しの人間さん
フア!?

543：名無しの人間さん
RTAのご経験は？

544：転生星狩り族
(作者と共に) 無いです。

545：名無しの人間さん
うせやろ？

546：転生司令官
再走が出来ないRTAで笑えない

547：名無しの人間さん
下手したら今後に関わることをRTAにしてて草生える

548：名無しの人間さん
さてはイッチ暇だな？ (超速理解)

549：転生星狩り族
最近は響と一緒に遊園地に行ったり海に行ったり山に行ったりツナギーズのライブを観に行ったりしました。響の小さな笑顔が尊い
：尊くない？ 護りたくない？

550：名無しの人間さん
幸せなご家庭ですね (血涙)

551：転生のほほんさん
尊いです (マジ) そして絶対に護る！ (太陽銃)

552：転生司令官

尊いです(マジ) 護るに決まってるだろお!?(アルトリウスの大剣)

553 : 転生ロケット団員

尊いです(マジ) 護らなきゃその笑顔(メガガブリアス)

554 : 転生おっぱいドラゴン

尊いです(マジ) 民の笑顔を守るのも王の仕事だからな(禁手)
バランス・ブレイク

555 : 名無しの人間さん

はえ〜:インフレ凄くね?

556 : 名無しの人間さん

てか不死人いるんですがそれは

557 : 名無しの人間さん

ダンジョンでは良くある良くある。

558 : 名無しの人間さん

おめーさてはオラリオにいるな?

559 : 転生司令官

神様多い:多くない?(神殺し経験あり)

560 : 名無しの人間さん

狩ってはいけませんよ?

561 : 名無しの人間さん

まあオラリオだし不死人くらいいるか(偏見)

562 : 名無しの人間さん

せやせや、だからダンジョンに(未知との) 出会いを求めるのは間

違っていないで？

563：名無しの人間さん
間違ってるんだよなあ：

564：名無しの人間さん
英雄になりたい：なりたくない？

565：転生おっぱいドラゴン
そんなモノより大切なものを守る力がほしいです。

566：転生星狩り族
届かない手を掴み取る力が欲しいです。

567：転生司令官
みんなの笑顔を守りたいです。

568：名無しの人間さん
おっそうだな（目そらし）

569：名無しの人間さん
そういえばイツチ火星まであとどれくらいなん？（話題転換）

570：名無しの人間さん
なんかあったん？

571：転生のほほんさん
ちよつと昔：色々あったんだよ。

572：名無しの人間さん
アッ！（地雷原発見）

573：名無しの人間さん

君は：新人さんかな？

574：名無しの人間さん

やべえよやべえよ：

575：転生ガングニール

私、参上！

576：名無しの人間さん

ナイスタイミングウ！

577：名無しの人間さん

流れを：断ち切るのよ…！

578：転生ガングニール

え、何の話ですか？

579：名無しの人間さん

いんや？ちよっときのこたけのこ戦争が開幕しかけただけだから
気にしなくてええよ？（大嘘）

580：転生ウルトラな男

お前達のたけのこって、醜くないか？

581：転生ロケット団員

たけのこをバカにしたな！法廷で会いましょう！

582：名無しの人間さん

：多々買え：多々買え：（商売人）

583：転生ガングニール

チョコレートは美味しいですよね！師匠の特訓のあとだとして
も美味しく感じるんです！

584：名無しの人間さん

人類最強と特訓とはたまげたなあ…

585：名無しの人間さん

風鳴家の家族関係…悪い…：悪くない？

586：名無しの人間さん

お爺ちゃんがクズなだけでお父さんは普通に良い人だと思うんだ
けどなあ…

587：名無しの人間さん

翼さんの心の支えがマジで少なすぎじゃね？

588：名無しの人間さん

正直冗談抜きでシンフォギア世界の人間って精神が壊れても仕方
ない人が多すぎるんだよ。キャロルちゃん…

589：名無しの人間さん

幸せになつて欲しい人が多すぎるしマジの狂人も多いよね。

590：名無しの人間さん

ガリイちゃんは？

591：転生のほほんさん

あれはもうどうしようもない人形だから。

592：名無しの人間さん

あれの元がキャロルちゃんとかうせやろ？（疑い）

593：名無しの人間さん

てかイツチ？

594：転生星狩り族

どした？

595：名無しの人間さん

火星には到着しましたか？

596：転生星狩り族

……やべ、もう着陸してた。

597：名無しの人間さん

草

598：名無しの人間さん

こーれはガバってる。再走して、どうぞ。

599：名無しの人間さん

次なんて無い…（キメワザッ！）

600：転生ガングニール

おお！火星って本当に茶色だらけですね！

601：名無しの人間さん

茶色だらけとは一体…うづ…

602：名無しの人間さん

場所は分かるの？

603：転生星狩り族

パンドラボックスの気配を探れば分かるんだが：マスター達がだいぶ近くまで近付いてるな。

604：名無しの人間さん

ちよ、なに（悠長に）してんすか!?（速く解析しないとエボルトにバレて）マズイですよ！

606：名無しの人間さん

さすがに弱体化してるっていつても近くにいるのはヤバいな。しかもエボルトなら尚更ヤバい。

607：名無しの人間さん

なんならエボルトってだけでヤバい。

608：転生司令官

それを否定出来ない所がまた：

609：名無しの人間さん

割りとマジでエボルトが最後まで人間を侮って慢心してなかったら勝てなかった時点だね（恐怖）

610：転生星狩り族

まあ解析には0.1秒も必要ないから実質触ったら勝ちなんだが：

611：名無しの人間さん

ん？どうしたイツチ。

612 転生星狩り族

今思い出したけど俺って自分のボトル持ってなかったよな？しかもエボルドライバーって確かライダーエボルボトルとか必要じゃないか？

613 : 名無しの人間さん

あー…確かに。

614 : 名無しの人間さん

ライダーエボルボトルは別に無くてもいい。内海が実際にエボルマツチで変身してたから普通にいける。

615 : 名無しの人間さん

ライダーシステムは『型』みたいなものだと思っておいておk。

616 : 転生のほほんさん

ミルミルは存在が型破りだから作っちゃえば良いんじゃないかな
〜?〜

617 : 名無しの人間さん

型破り…?

618 : 転生ウルトラな男

型が大きすぎるんだよなあ！(憤怒)

619 : 名無しの人間さん

しかも型は拡張する！なんで？(死んだ目)

620 : 転生ロケット団員

型破り出来てないやん！安心したわ(油断)

621：名無しの人間さん

リミットブレイク：（ボソツ）

622：名無しの人間さん

おっと、理解不能対処不能な技は止めてくれよ…

623：転生おっぱいドラゴン

最強の力業だから使い慣れるまで使って？使え（豹変）

624：名無しの人間さん

グリーザを具現化させられる位凄いのにもこれでも勝てないオーマ
ジオウマジ王様。

625：転生星狩り族

とりま解析完了したから戻す。

626：名無しの人間さん

本体は今何してんの？

627：転生星狩り族

響と一緒にリビングでお昼寝してます。抱き着かれてて動けない。

628：名無しの人間さん

キエエエエエエエアアアアアア!!!（羨ま死）

629：転生司令官

見るな…そんな（潤んだ）眼で俺を見るな！（角に追い込まれる）

630：転生おっぱいドラゴン

ハア…ハア…：ウワア→アア←アア↓アアア!!?（押し倒される）

631：名無しの人間さん
うーんカオス。

⋮

⋮

⋮

ボトル制作

《火星旅行から帰って半年くらい》

……

……

…

798：名無しの人間さん

タスケテ：タスケテ…

799：名無しの人間さん

いやーキツイッス

800：名無しの人間さん

アークナイツの世界はアカンなあ…

801：転生司令官

とりあえず今の自分の状態を確認してくれ。後目的も無しに下手に動き回らない、これは大切。

802：名無しの人間さん

身分がねえ！金もねえ！それよか集団覆面ストーカーに追われてるう！おらこんな場所嫌だあ！（迫真）

803：名無しの人間さん

下手に動き回るなって言っただじゃねえかハゲエ！

804：名無しの人間さん

アークナイツニキはその後拉致監禁されて（ピーッ！）なことされ

るんですね分かります。

805：転生ロケット団員
因みに今何かあります？

806：名無しの人間さん
良く分からない人がくれた特典とその辺で拾ったナイフとM4：
A1？ならある。というか本当に誰か私を助けてえ！何か爆弾とか
炎が飛んでくるよお！特典の『操作』ってどう使うのこれえ！

807：名無しの人間さん
アークナイツニキじゃなくてアークナイツ（iNドルフロのM4）
ネキだった!?

808：名無しの人間さん
『操作』…単語だからいけるな。

809：転生おっぱいドラゴン
なら近くにある死体を操作しろ。後はタイミング良く死体を炎と
爆弾にぶつけるんだ。

810：名無しの人間さん
そしてその後は隠れば良いんですね分かりましたあ！

811：名無しの人間さん
ええ…（絶句）

812：名無しの人間さん
今ので理解できたのかM4ネキは…

813：転生星狩り族

うーす、今からボトルを造ろうと思うんだけどどれくらいの人いる？

814：名無しの人間さん

あ、ツチノコイツチじゃん。

815：名無しの人間さん

お久しぶり大根イツチ。

816：転生ロケット団員

今は提督とおっドラ（おっぱいドラゴンの略）さんとその他の人がいます。

817：名無しの人間さん

生きてるー！生きてるよ私ー！

818：名無しの人間さん

え、撒くの速くね？

819：名無しの人間さん

伊達に人形じゃないな。

820：転生星狩り族

ん？誰？

821：名無しの人間さん

あ、そういえばイツチ暫く来なかったから知らないか。

822：転生司令官

いや、最近イツチが来ないから皆暇しててな？そしたら突然『せや！他の困ってる新人転生者の手伝いをしよう！』ってなったんだ。

823：名無しの人間さん

ここの人達無駄に戦闘経験とか色々積んでるから新人さんが来る
わ来るわ。

824：転生星狩り族

それ暇潰しじゃなくてお助け板では？

825：名無しの人間さん

現状、特に考察する内容がないから多少はね？

826：転生おっぱいドラゴン

というかやつとボトルの製造に移るのか？

827：名無しの人間さん

『ボトルの製造に必要な物を厳選してくる』と言ってきてからだいたい
経ってるしなあ…というかまだ本編開始しないのかこれ。

828：名無しの人間さん

パンドラボックスはまだ宇宙だから良いとして、スカイウォールの
惨劇が始まって本編開始は十年後だしまだまだやろ。

829：名無しの人間さん

でもこの時期から既に色々起きてるよな。

830：名無しの人間さん

この辺にい原作キャラいるらしいっすよ？

831：転生星狩り族

そう…（無関心）

832：名無しの人間さん
無関心で草

833：名無しの人間さん
ここはオリ主の特権を使うべきダルオオ!?

834：名無しの人間さん
すみません。ウチはそんなサービスが無いんです…（古参勢）

835：転生司令官
そう考えるとイッチって転生者の中でもズレてるんだろいな。
まあ下手に原作世界の道を弄ったら簡単に世界が壊れるからそんな
ことする奴は少ないがな。

836：名無しの人間さん
どちらかというとおっドラさんと提督とのほんさん達が異端な
だけなんだよなあ…

837：転生星狩り族
まあ担当の人が厳選して選んだだけはあるし仕方ないんじゃない
か？ってそれよりボトルだボトル！速く造らないと日が暮れちゃう
よ！

838：名無しの人間さん
あつそつかあ（動物図鑑）

839：名無しの人間さん
というわけで（突然）今回は動物博士の名無しさんとさまざまな物
に知識がある我等が提督に来ていただきました。本日は宜しくオナ
シヤス！

840：転生司令官
宜しく願います。

841：転生のほほんさん
いやーなんかキュピーンと来て見に来たら楽しそうなことになっ
てるね。ミルミルにはどんなベストマッチが合うのか。…とつて
も楽しみだよ！

842：名無しの人間さん
待つて待つて、さつきイチとんでもないこと言ってなかったか？

843：名無しの人間さん
ん？…あ（超速理解）そっかあ（悟り）ここ最近は何見さん達が
増えてきたけどまだこの『アレ』を体験してなかったな。

844：転生おっぱいドラゴン
ここの板つて結構やらかす奴等が固められて創られたんだよなあ
…まあイチチが何か知ってるのも知ってたけどな。というかなんと
なくわかるし。

845：名無しの人間さん
ええ…（啞然）

846：転生星狩り族
んじやまずは入れ物から造らないとな。

847：名無しの人間さん
あ、ちよつと待てイ！（江戸っ子）

848：転生星狩り族
ん？どうしました？（い）

849：名無しの人間さん

入れ物も大切だけどまずは中身を考えてからの方が良いと思うゾ。
イツチのことだから出来た入れ物にキュツ！ポンツ！と適当に入れ
る気がするからまずはそこら辺（適当）を教えてほしいゾ！

850：転生司令官

あー：確かにコイツならやりかねないな。イツチのエネルギーを
入れるとしたら適当に入れたら、下手すれば使用した瞬間…キュボツ
！（太陽系滅亡）なんてこともありえる。

851：名無しの人間さん

否定できない所がまた…（苦笑）

852：名無しの人間さん

とりあえずボトルに入れるエネルギーの比率を決めておけば大丈
夫っしょ。

853：転生星狩り族

比率う？

854：名無しの人間さん

イツチのエネルギーって相当あるし、それにイツチの力の一端を混
ぜるとしたら結構な調節が必要になると思う。

855：転生のほほんさん

あーそつか…：いやいつそのことボトルもミルミルの一部として
創り上げる方がいいかも。その方が細かな調節がすぐ出来るし面倒
な事になっても対処できるし。

856：転生司令官

確かにその方が速いし確実に安全だ。だがもし万が一、億が一、兆が一、その創られたボトルが他の者の手に渡ったらどうするんだ？ イツチの力は強大過ぎる。もしそれが一般人や子供、ましてやエボルト並にヤバい奴に渡ったら…大変なことになるぞ？

857：名無しの人間さん

確かにイツチには細胞を分裂しても意識を共有出来るが、イツチ本体ならともかく分裂体（ボトル）に何かあった時の対処が難しいな。

858：転生星狩り族

あ、そこら辺は未来でエボルトが万丈にドラゴンエボルボトルを盗られてる所を見て一応対策はしてあるから大丈夫だぞ。

859：名無しの人間さん

慢心したらどうなるか…ハッキリわかんかね（遠い目）

860：名無しの人間さん

そもそもエボルトは地球を支配しようとしてるのに余りにも手下達に好き勝手やらせ過ぎたんだよなあ…

861：名無しの人間さん

マジで葛城親子がファインプレーしまくってて皆ガンギマリしてなかったら危なかった。

862：転生ロケット団員

話がずれてってますよ。とりあえずイツチさんからエネルギーを抽出してみてもどうですか？固めたり混ぜたりして。

863：転生星狩り族

了解、やってみる。

864 : 名無しの人間さん

: 皆さん皆さん、イッチがどんなボトルを創るのか考えてみましょう。

865 : 名無しの人間さん

お、そうだな(乗り気)

866 : 名無しの人間さん

それじゃあイッチの事をよく知る古参の方々に聞いてみようぜ。

867 : 転生司令官

キーフルボトル

868 : 名無しの人間さん

ゲートフルボトル

869 : 名無しの人間さん

ロックフルボトル

870 : 転生ロケット団員

電源フルボトル

871 : 転生のほほんさん

スイッチフルボトル

872 : 転生おっぱいドラゴン

インフィニティフルボトル

873 : 名無しの管理人

シルバーキーフルボトル

874：名無しの人間さん
なんていうか：これはまた（苦笑い）

875：名無しの人間さん
というかさりげなく管理人さんいるの草

876：名無しの人間さん
管理人さんって今までいたっけ？

877：転生のほほんさん
：居なかったよ？

878：名無しの人間さん
えっ？

879：転生星狩り族
出来ましたく（テレシヨ並感）

880：名無しの人間さん
おけーりイツチ。早かったじゃないか（歓喜）

881：名無しの人間さん
確かに早いね：お帰りイツチ（震え声）

882：転生星狩り族
：どしたん皆？まるで板に今までいなかったコテハンしてる人が
突然現れたみたいな感じ出して？

883：名無しの人間さん
具体的かつ的確う！

884：名無しの人間さん

いやまて、よく考えたらそんなことこの板だといつも通りでは??

885：転生司令官

せやな（現実逃避）ならこの話題は終わり。イッチの話に戻ろう。

886：名無しの人間さん

というわけでフルボトルのお時間だごらあ！

887：名無しの人間さん

お前は誰だ!?（フルボトル）

888：転生星狩り族

完成したのは……『スペースエボルボトル』と『ゲートエボルボトル』です。

889：名無しの人間さん

二つ出来たのかー（UCのBGM）

890：名無しの人間さん

大当たりした…だと!?

891：転生司令官

チツ！外れたか。

892：転生おっぱいドラゴン

出来ると思っただんだがなあ…

893：転生のほほんさん

製作方法！製作方法をプリーズ!!

894：転生星狩り族

エネルギーを凝縮して創りました。

895：名無しの人間さん

……え、それだけ？

896：転生星狩り族

はい。

897：転生のほほんさん

なたあのやさjg@ajpになkhiatjg!!?

898：名無しの人間さん

ああ!?!のほほんさんが壊れた!?

899：名無しの人間さん

余りにも適当すぎた作成方法に耐えきれなかったんだ：ムチャシヤガツテ：

900：名無しの人間さん

てことはイッチは『スペースエボルボトル』と『ゲートエボルボトル』でベストマッチ？

901：転生星狩り族

うんにや？『シルバーキーエボルボトル』もあるから分らん。なんでシルバーなのかは知らんがこれとのベストマッチってなんだ？

後《色々と省くけど君は私の世界の一にして全、全にして一の存在だよ。それだけは伝えておこう》って知り合いに言われたんだけどこれってどゆこと？

902：名無しの人間さん
…え

903：名無しの人間さん
『シルバーキーエボルボトル』…？

904：名無しの人間さん
……それってたしかあの謎の管理人さんの奴…

905：転生おっぱいドラゴン
シルバーキー…銀の鍵…ゲート…門…スペース…宇宙…：…《一にし
て全、全にして一》…：…：…あ（SANチェック1/100）

906：名無しの人間さん
アツアツアツ（SANチェック失敗）

907：名無しの人間さん
アレードウイウコトダロウネーボクシラナイネー（震え声）

908：転生のほほんさん
別に知らなくて良いことですよ？（SAN値0）

909：転生星狩り族
そ…：そうなのか…（冷や汗）

910：名無しの人間さん
さ、さあ！ここは一つ我等が提督の恋愛事情で口直しをしよう
じゃあないかあ!!（愉悦）

911：転生司令官
コヒユツ（ビクンツビクンツ）

912 : 名無しの人間さん
て、提督ウー!!

⋮

⋮

⋮

近況報告

《とある日の板》

……

……

…

210：名無しの人間さん
イツチー。

211：転生星狩り族
なんじゃー。

212：名無しの人間さん
暇ー。

213：名無しの人間さん
スカイウォールマダー？

214：転生星狩り族

朝のニュースで数カ月後に火星探索に行った人達が帰ってくるって聞いたー。

215：名無しの人間さん
そっかー。

216：名無しの人間さん
響ちゃんは一？

217：名無しの人間さん

もう三年近くは一緒に暮らしてるんだっけねー。

218：転生司令官

イツチの所だから心配はしてないが…響は元気か？

219：転生星狩り族

一緒に家事したり買い物したりお昼寝したり釣りしたりピクニック行ったり富士山行ったり海に行ったり山に行ったりお風呂に入ったりしてるよー。

220：名無しの人間さん

ちよつと最後のO☆FU☆ROについてkws kッ！（食い気味）

221：名無しの人間さん

この流れからすると夜は一緒のO☆FU☆TO☆Nで寝てると見たッ！（開眼）

222：転生のほほんさん

御用だ御用だあく！！（十手ぶんぶん）

223：転生おっぱいドラゴン

おー？何か騒がしくなってるな。

224：転生司令官

戦友ッ！速く帰ってきて戦友ウウウ！！（血涙）

225：転生ロケット団員

ダメです（無慈悲）

226：転生ガングニール

ムリダナ（指バツテン）

227：転生司令官

うわああああああ!!!（ケリイ）

228：転生ウルトラな男

え、なんで提督がケリってんの？

229：名無しの人間さん

ヒント：ケツコンカツコガチした艦娘達

230：名無しの人間さん

あつふーん：（悲しい眼）

231：名無しの人間さん

悲しいなあ：

232：転生星狩り族

うーむ：人が増えてきたな。せや、みんなの近況報告でもしよか。

233：名無しの人間さん

約一名死にかけてるんだよなあ：しかも深海棲艦と戦ってじやなくて艦娘と夜戦（意味深）して死にかけてるのがまたね：

234：名無しの人間さん

そっちに行こうか？ヌイグルミあるから行けると思うけど…

235：転生おっぱいドラゴン

節子、それ行けるちゃう。逝けるや！

236：名無しの人間さん

これで：自由に：（虚ろ眼）

237：名無しの人間さん

アカンこのままだと死ぬう！（マジ）

238：転生星狩り族

とりあえずビルドが終わったら何としてでも平行世界への道を見つけてぶっ飛ばしに行くぞ。

239：転生司令官

神様みたいな存在かあ：強いよなあ：燃えるよなあ…！

240：転生ウルトラな男

さつさと（主催者か支配者）○そうぜ！地球が死んじまうよ！（怒り）まあウルトラな男達にも目を付けられてるからもしかしたら間に合うかもしれん。だがもう終わるのは確定してるな、うん。

241：名無しの人間さん

なら良かったわ！無理だったら何としてでも主催者を道連れにして死のうと思っただけどそれなら安心したよ！

242：名無しの人間さん

ヒエ：やっぱりガンギマリじゃないかあ！（歓喜）

243：転生おっぱいドラゴン

んく：言うても俺の所はそんな変わらないけどな。あ、でも最近はトライヘキサ隔離結界領域が騒がしくなってきた気がする。666の野郎また暴れる気じゃねえよな？

244：名無しの人間さん

トライヘキサ666君は一回、イツチとおっドラさんにボコられた筈では…？

245：名無しの人間さん

あれは…ひどい、事件だったね…（目ぞらし）

246：転生星狩り族

いやー、なんか吸い込まれたと思ったたらアカン奴がいたんだよ？少し焦っちゃうよね。

247：悲しみの赤龍帝

突然結界が張られたかと思つたら666トライヘキサがぶつ飛ばされたら誰でもビビるわ!!

248：名無しの人間さん

あ、今世紀で一番の当たりを引いた長谷川さん！長谷川さんじゃないか!!

249：名無しの人間さん

違う！（中の人）

250：名無しの人間さん

最強の防御力！（なお、イツチの拳を受けて腹を抉られる）

251：名無しの人間さん

地形を変えるほどのパワー！（なお、イツチに片手で受け止められる）

252：転生司令官

恐ろしい汚染力！（なお、イツチには効かないし浄化される）

253：名無しの人間さん

もうやめてー！666トライヘキサのライフはもうゼロよ！勝負はついたのよ！（ANZ）

254：転生星狩り族

HA☆NA☆SE!! (ブラックホール作成)

255：名無しの人間さん

本当に勝負つける気で草

256：転生おっぱいドラゴン

まあなんでイッチがあんなに強かったのかは最近判明したからそう考えると妥当かなって：

257：名無しの人間さん

そもそも全てを超越してる奴を汚染出来るかって言われてもね？

258：名無しの人間さん

悲しいなあ：

259：転生司令官

まるで喜劇だな (死んだ目)

260：名無しの人間さん

提督：もういい！もう：休め：ツ！

261：名無しの人間さん

提督のメンタルがちよつと危険なの笑えない。

262：名無しの人間さん

ガチガチ最前線、殆どの艦とケツコンカツコガチ済み、存在しない休日、夜戦祭り(意味深)、正直なところメンタルが狂ったり性癖が歪んでも仕方ないんだよなあ。

263：転生司令官

いやまああんまし前と変わらんのよ？ただ：なんと言うか：：こう
：周りの眼がこう：：ね？

264：名無しの人間さん

周りの眼？

265：名無しの人間さん

あー：あれか、俺も軍事関係の所にいるんだが分かるぞその気持
ち。つまるところあれだよ、『あいつ最近調子のもつてんな：：せや！蹴
落としたろ！』って奴が時たまいるんだよ。本当に時たま。

266：名無しの人間さん

ヒエ：分からせようとしたら分からせられちゃう：：（逆転）

267：転生ウルトラな男

いやー流石にないんとちゃう？提督の立ち位置的に下手に手を出
したら提督んとこの艦娘たち皆深海側にいって世界滅ぼすやろ。

268：名無しの人間さん

そういえば深海棲艦と殴り会ったね提督って：：

269：名無しの人間さん

殴り会い海中やん。

270：名無しの人間さん

それは草。

271：転生ロケット団員

好敵手↓好敵手が居なくなる↓好敵手を探そうと攻め込んでくる
↓☆日本滅亡☆

272：名無しの人間さん

これは酷い…（白目）

273：名無しの人間さん

うへえー：大変そうだな皆。のほほんさんの所は？

274：転生のほほんさん

いつも通り平和だよ？あ、でも『リンカーネイションズ』って奴等が闇討ちしに来たくらいかな？なんか『お前があの世界の代表か』とか『お前を倒せば俺達は神に成れる』とか意味不明な事を言いながら襲ってきたからしばき倒したけど。

275：名無しの人間さん

滅茶苦茶変なことに巻き込まれてるやん!?

276：転生星狩り族

あ、その件についてはもう解決したって言ってたよ？管理人が『ルール違反で消し飛ばした』らしいから。

277：名無しの人間さん

管理人って誰だよ。

278：転生星狩り族

ん？皆もう会ってるでしょ。ほら、転生する時に会ったでしょ？

279：名無しの人間さん

え!?あの幼女がそうだったの!?

280：名無しの人間さん

あのダンディーな人が管理人か。

281：名無しの人間さん

…ん？

282：名無しの人間さん

あれ？何か皆違くない？

283：転生ガングニール

私が会ったときは優しい女の人でした！お菓子とかご飯も貰いました！

284：名無しの人間さん

いや餌付けされとるやないかい。

285：転生星狩り族

そこら辺は管理人の趣味だから気にしないでいい。あ、管理人は立場的に言うと《神様》だな。

286：名無しの人間さん

なーる、で？『あの世界』云々の話は？

287：転生星狩り族

ドラ○ンボ○ル

288：転生おっぱいドラゴン

おっぱいー把握。世界はでっかいファンタジー…（遠い目）

289：名無しの人間さん

例えば的確だから分かりやすいなー（棒）てことはあの相当上の立場ってことか？そんな人が担当してるなんてたまげたなあ…

290：名無しの人間さん

下手に部下に任せてトラブられても困るから多少はね？

291：転生ウルトラな男

俺の所もそんなに変わらないな。あ、でも最近は重要施設の警備に割り当てられたくらいか？

292：名無しの人間さん

やっとあのガバガバセキュリテイが強化されたん？

293：名無しの人間さん

やったー便利な道具作ったぜー！↓盗まれる。がいつもの流れだからな。

294：名無しの人間さん

なんでやヒカリさん関係ないやろ！（唐突）

295：名無しの人間さん

悪いのはガバガバセキュリテイの方なんだよなあ…

296：転生のほほんさん

セキュリテイ面のアドバイスいる？

297：転生ウルトラな男

いりゆううううう!!

298：名無しの人間さん

ええ…

299：転生ロケット団員

（だけど盗まれる時って大抵対処不能な事が多いから強化してもあん

まり変わらないのでは？ボブは首を傾げた

300：名無しの人間さん

それを言ったらおしまいでは？

301：名無しの人間さん

これだからインフレが激しいところは…（恐怖）

302：転生ガングニール

私は最近、平行世界の私に出会いました！一緒にご飯を食べました！

303：名無しの人間さん

んくと…どのビッキーだ？（困惑）

304：名無しの人間さん

恐らく本編よりの方では…？

305：転生司令官

平和そうだなあ…（呑気）

306：名無しの人間さん

誰か、ビッキー語の翻訳出来る？

307：名無しの人間さん

うくんムリ！（笑顔）

308：転生ロケット団

もう本人に雰囲気を感じたら分かるんじゃないですか？（適当）

309：転生ガングニール

凄くクールな私でした！『手間のかかる妹が出来たみたい』って言われたんですけど何ですか？

310：名無しの人間さん

グレビツキーの方だったかー…そしてナンデダロウネー（棒）

311：名無しの人間さん

うちのビツキーは若干知能が低下してて斜め上な事するからやろなあ…

312：転生星狩り族

俺のなかではもううちのビツキーはクウガ系ビツキーってことになってる。

313：名無しの人間さん

クウガ系ビツキー!?

314：名無しの人間さん

もうこれ以上誰かの涙は見たくない!!

315：転生おっぱいドラゴン

あゝ聖なる泉が枯れる音…！（畜生）

316：名無しの人間さん

尚、自問自答して暴走を越えて覚醒する模様。

317：名無しの人間さん

これには古代の神様も苦笑い。

318：名無しの人間さん

キャロルちゃんは幸せに成りましたか…？（不安）

319：転生ガングニール

私の妹にしました！

320：名無しの人間さん

???????

321：名無しの人間さん

どうということなの：（困惑）

322：転生司令官

考えても疲れるからもうありのままを受け止めよう（死んだ目）

323：名無しの人間さん

せやな（疲労）

324：名無しの人間さん

なんか某神様も仲間にしそうだなこれ（苦笑い）

325：名無しの人間さん

ありうる…

326：転生ガングニール

あ、そういえばイツチさんの使えるボトルってどういうのなんですか？

327：名無しの人間さん

唐突な話題転換：俺でも反応できないね（白目）

328：名無しの人間さん

でもまあ気になるっちゃあ気になる。

329：転生のほほんさん
性能！性能気になる！！

330：名無しの人間さん
のほほんさんのキャラが分からない：

331：名無しの人間さん
因みに『シルバーキーエボルボトル』の出所に関しては？

332：転生司令官
(聞きたく) ないです。

333：転生ロケット団員
だって…ねえ？(SAN値0)

334：名無しの人間さん
あの…すでに狂ってる人がいるんですが？

335：名無しの人間さん
最強の探索者じゃん！(発狂済み)

336：転生星狩り族
今あるベルトは『エボルドライバー』でボトルは『ゲートエボルボ
トル』『スペースエボルボトル』『シルバーキーエボルボトル』がある。
あとフルボトル versionも創ってあるからフルボトルでエボ
ルマッチ出来る。

337：名無しの人間さん
おー…フルボトルもあるのか。

338：名無しの人間さん
戦術の幅が広がリング。

339：転生司令官

フルボトルもあるならワンちゃん他の人が使える可能性が微レ存
…？

340：名無しの人間さん

正直なところおっドラさんか提督レベルじゃないと扱いきれなく
ないか？

341：転生星狩り族

あ、因みにフルボトルは響に『フェニックスフルボトル』と一緒に
渡してある。これで安心だぜ！（過保護）

342：名無しの人間さん

なんで艦娘に波動砲とかそこら辺のレベルの奴を渡してんの？（冷
や汗）

343：名無しの人間さん

というかさりげなくフェニックスフルボトル創ってんの笑う。

344：名無しの人間さん

なんでパンドラボックスと同じことしてんの??（恐怖）

345：転生星狩り族

だって響が『不死鳥のボトルはないのかい?…無い?そつか…』な
んて悲しい顔で言われたら創るしかないだろオオ!?

346：名無しの人間さん

お父さん落ち着いて下さい。

347：名無しの人間さん
親バカやん。

348：転生おっぱいドラゴン
でも響からは…

349：名無しの人間さん
それ以上はいけない。

350：転生ウルトラな男
あっはい。

351：名無しの人間さん
すみません。ここで転生して困ったことの相談が出来るって見た
んですが…

352：名無しの人間さん
ハ〜くらいっしやあ〜い！（アルパカさん）

353：名無しの人間さん
…ん welcome！（武器商人）

354：転生おっぱいドラゴン
新人さんかな？それならあってるで。

355：転生司令官
さあ！どんなアドバイスが欲しい！

356：転生のほほんさん
今日は皆揃ってるからなんでもバッチこーい！

357：転生星狩り族

俺も仲間に入れてくれよ

358：転生ガングニール

頑張ります！

359：転生ウルトラな男

まずはどこに転生したかだな。

360：名無しの人間さん

えっと…すみません、良く分かりません。

361：転生ロケット団員

あー…ならお名前の方を教えてください。もしかしたらそれで分かるかも。

362：名無しの人間さん

あ、俺の名前は『リイン・シユバルツァー』です。

363：名無しの人間さん

あ（察し）

364：名無しの人間さん

…強く生きるんやで（優しい眼）

…

…

…

進化来日

……

……

……

153：転生シスコン鬼野郎

うちの妹が可愛すぎてヤバい：ヤバくない：？（虚ろ眼）

154：名無しの人間さん

サッ！（目そらし）

155：名無しの人間さん

どうしてこんなことに：（ビクンツビクンツ）

156：転生司令官

だって：『鬼の力を制御したい』って言ったから：（善意）

157：名無しの人間さん

そうだとしても限度があるだろオオ!?

158：転生ウルトラな男

なんでや滝割りくらい出来るやろ！

159：転生シスコン鬼野郎

できません！

160：名無しの人間さん

何故出来ない！出来なければお前は何も護れないぞ！

161：転生ウルトラな男

『護る』ということはそれ程の事だ！強くなりたいのならば己を強く！そして固く！そして『決意』が必要だ！これで折れるのならば…戦いから離れ、家族と生きろ！

162：転生シスコン鬼野郎

ふざけんな！この程度のことやってやろうじゃねえかああ!!（ガンギマリ）

163：名無しの人間さん

ヒエ…

164：名無しの人間さん

身体壊れちゃあ〜う（心配）

165：名無しの人間さん

というかウルトラ兄貴はなんでそんなに厳しいの？

166：転生ウルトラな男

ん〜ジープで追っかけられたりアーマー着て6兄弟達に鍛えられたりしたから？

167：名無しの人間さん

ええ…（驚愕）

168：名無しの人間さん

そらそうなるよ（死んだ目）

169：転生星狩り族

てえへんだてえへんだああ!!!

170：名無しの人間さん

おろ？あのイッチが慌てとる。

171：名無しの人間さん
どったのイッチ？

172：転生おっぱいドラゴン
ついにエボルトでもやってきたかくWWW

173：名無しの人間さん
あ（察し）

174：転生星狩り族
火星探索機の極が帰ってきた。

175：名無しの人間さん
火星探索機が帰ってくる↓マスターに憑依したエボルトがやって
くる：あ、そつかあ（死んだ目）

176：名無しの人間さん
ついに：始まるんやなって：

177：名無しの人間さん
ウルトラ兄貴は大丈夫？

178：転生ウルトラな男
流星にそんな頻繁に次元を渡れないからこっちは大丈夫だ。

179：名無しの人間さん
助けてライダー！（本気）

180：名無しの人間さん

エボルト『来ちやった☆』

181：名無しの人間さん
帰って（本当）

182：名無しの人間さん
カエレ!!

183：名無しの人間さん
ああ！逃れられない！

184：転生司令官
ついに始まるのかあ：てことはそろそろどう動くか決めておくか？

185：転生星狩り族
気分

186：名無しの人間さん
じゃ、それで（諦め）

187：名無しの人間さん
ええ：それでいいのかよ。

188：名無しの人間さん
決めるのはイツチだからね、仕方無いね。

189：名無しの人間さん
それにイツチは物語に触れる気はないからな。どっちかってーと
見守る感じだな。

190：名無しの人間さん
物足りない：物足りなくない…？

191：名無しの人間さん
響ちゃんとの生活で十分だろオオ!?

192：転生のほほんさん
どうせイツチの事だから何かしらは絶対に起こると思うよ…？

193：名無しの人間さん
まあ本編の裏側だと実はこんなことも起こってましたとかあり得るからな。

194：転生ロケット団員
ま、臨機応変に対処しましょうか。

195：名無しの人間さん
セヤナー

196：名無しの人間さん
初変身は一体いつになるのか…

197：名無しの人間さん
主人公達がラスボスに立ち向かう中、その影で彼はいつも戦っていた…(ナレーション)

198：名無しの人間さん
仮面ライダービルドとTranscendental by st
ander

199：転生星狩り族

人智を越えた虚無は、彼等の行く末見守り続ける…

200 : 名無しの人間さん

ヤバい（語彙力無し）

201 : 名無しの人間さん

この闇に隠れた仕事人感…あゝ堪らねえぜ！

202 : 名無しの人間さん

良い…

203 : 転生ロケット団員

にしても…本当に始まるんですね。あの悪夢が…

204 : 名無しの人間さん

文字通りスカイウォールの『惨劇』なのがあ…

205 : 名無しの人間さん

悪夢の始まり…

206 : 名無しの人間さん

『悪魔の科学者』と『ホテルオジサン』の誕生かあ…

207 : 名無しの人間さん

それを同列に並べるのやめーやwww

208 : 転生おっぱいドラゴン

イチチ、スカイウォールが出たらまず地位を固めてから次に…いや
まずは祈ろう。

209 : 名無しの人間さん

なんで？

210：名無しの人間さん

土からスカイウォールが生えてくるんだから住宅がブツ壊れる可能性があるからだろ。

214：名無しの人間さん

あ、そっかあ：（祈り）

215：転生星狩り族

それじゃあ一応大切な物だけ持って響を連れて見に行くか。

216：名無しの人間さん

それって響は大丈夫なん？

217：名無しの人間さん

パンドラパウワアア!!の影響受けない？

218：転生星狩り族

でえーじょーぶだ、響のハザードレベルは6.0だからな。

219：名無しの人間さん

ファ!?

220：名無しの人間さん

艦娘ってスゲー！

221：名無しの人間さん

いや流石に最初からって訳ではないだろ。

222：転生おっぱいドラゴン

ふむ：恐らくだが、イツチの近くに何時も居たからだろうな。こつちには仲間がドラゴンの力に感化されて力が変化した奴がいるから十分有り得ることだ。

223：転生のほほんさん

あとフルボトルを渡した影響もあるかも。あれって振ることによって中の成分が活性化されるからね。それにミルミルから渡されたからってのもあるし。

224：名無しの人間さん

ということは変身可能ってことか。

225：転生星狩り族

響は艦娘だから艦船のボトルも渡してある。あとはヒューマンフルボトルもあつて一度だけ響に変身して貰ったら、アーマーじゃなくて艀装が出てきた。

226：名無しの人間さん

なるほど？響が艦娘だから人間と艦船が合体したら艦娘には艀装が、そして恐らく人間にはアーマーとして出てくるのか？

227：転生ロケット団員

今回は響ちゃんが艦娘という特異な存在だから起こったということですね。逆にヒューマン艦船の他に変身したらどうなるのか気になりますね。

228：転生のほほんさん

海賊電車とか面白そう！んく考察が捗るねく。

229：名無しの人間さん

ということは変身したら人間も艦娘みたいに戦える…？

230：名無しの人間さん

そりやビルドは戦争の兵器扱いされますわ。

231：転生シスコン鬼野郎

力は善にも悪にもなるってことか…

232：名無しの人間さん

力には善も悪もないからなあ…難儀やなあ…

233：名無しの人間さん

これが人間のやることかよお!!

234：転生司令官

おっそうだな（闇の魂出身）

235：名無しの人間さん

おっと人間性が試される世界の話はやめるんだ。

236：名無しの人間さん

実はマクバーン氏は闇の魂出身だった…？

237：名無しの人間さん

『原初の炎』って聞くだけで闇の魂に繋がれてしまう悲しみ。

238：名無しの人間さん

狂う…（マジ）

239：名無しの人間さん

黒助『やっぱ人間って醜いわ、滅ぼさんと（使命感）』火『お、そうだな（なにもしてない）』

240：転生ウルトラな男

黒助を送ってもそこまで変わらない闇の魂世界ってヤベエ（恐怖）

241：名無しの人間さん

黒助『醜い人間やん！殺つたろ！』不死者『なんやあれ、ヤバそうだから皆呼んで戦おう（サインちらちら）』古龍『なんだあのゴーレム!』蛇『え、なにあれは』

242：名無しの人間さん

黒助『よし、人間殺つたで！』不死者 s『お また せ』不死者『蘇つたでー』古龍『なんかヤバそうだから手伝つてやるー』神族『みんな〜』魔女『諦めんなよ：諦めんなよお前！どうして（ry』黒助『?????』

243：名無しの人間さん

文字通り死なないし死ねないから永遠に戦い続けるんだらうなあ

：

>>242 てか古龍はもう死んだはずでは？

244：名無しの人間さん

なんでや不死者以外は死ぬやろいい加減にしろ！

>>243 もはや時空間すら歪んでるんだから古龍だっているだろ！（暴論）

245：通りすがりの王

お、そうだな！（延命おじさん）

246：名無しの人間さん

もういい：もう良いだろ!？（双子王子）

247：転生のほほんさん

あーもう滅茶苦茶だよお！（ドロリツチさん）

248：転生星狩り族

深淵に堕ちた人のリスペクトつす（監視者さん、s）

249：名無しの人間さん

玉葱どこ…？（きよじんさん）

250：転生司令官

マジで負の連鎖（死んだ目）

251：名無しの人間さん

ちよつとズレてるかな…？（閑話休題）

252：名無しの人間さん

えーではまとめ。

253：名無しの人間さん

一つ！臨機応変

二つ！本編介入はしない（恐らく）

三つ！響ちゃん強くてカワイイヤッター

四つ！イツチはもはやパンドラボックス

254：名無しの人間さん

おっまでい！（江戸っ子）イツチは親バカが入ってないゾ！

255：転生司令官

草

256：転生ウルトラな男

宇宙警備隊に眼をつけられているも追加して、どうぞ。

257：転生星狩り族

おうこら、なんでそんなにあんだよ俺も結構自覚してんだぞ。

258：名無しの人間さん

もっと認知して、どうぞ（星狩り族）

259：名無しの人間さん

なんでや宇宙の剪定してるだけやん!!（推測）

260：転生シスコン鬼野郎

チエストオオオオオオオオオオオオツ!!斬れたアアアアアアアアアアアア!!!!

（滝割り達成）

261：名無しの人間さん

フア!?

262：転生ウルトラな男

良くやった：これでお前もこちら側に入る資格を得たな!

263：名無しの人間さん

遠回しの死刑宣告じゃないですかやだー!!

264：転生のほほんさん

私達の領域まで来ると殺意の波動とかもマスター出来るからね。

265：転生司令官

励めよ、未来の同士よ：（死んだ目）

266：名無しの人間さん

あ…悲しいなあ（優しい目）

267：名無しの人間さん

やったね指揮官！（ハーレム）同士の増えるよ！

268：転生おっぱいドラゴン

おい馬鹿やめろ！

………

………

…

惨劇前日

《火星探索機《極》帰還セレモニー前日》

……

……

…

576：転生星狩り族

と、いうわけで惨劇の前日にまで到ったわけですが…

577：名無しの人間さん

…特にすることもあることもなくね？

578：名無しの人間さん

葛城親子の会話があるだろオオ!?

579：転生司令官

…というかよくよく考えたら葛城博士って凄いな。

580：転生のほほんさん

エボルトの元で開発やっててビルドに変身出来て新世界との融合案を考え出したりエボルトを捕獲一方手前まで追い詰めて…これは物理学者の鏡だね。

581：名無しの人間さん

コヨミは俺が護る…（無言の膝蹴り）

582：名無しの人間さん

おっと、くそ強物理学者の話は止めるんだ。

583：名無しの人間さん

マヨニキの必殺技を捌けるのホント草

584：名無しの人間さん

戦闘後に疲労困憊の相手に膝蹴りを入れるなんて…お前それでもライダーか！

585：名無しの人間さん

おっそうだな（エボルト）

586：転生ウルトラな男

仮面ライダーに殴られたら普通死ぬやろいい加減にしろ！（一部例外あり）

587：名無しの人間さん

気絶や失神はするけど死んだりしないのは仮面ライダーなら当たり前なんだよなあ…（一部例外あり）

588：名無しの人間さん

死んでも生き返る人もおるくらいやし多少はね？

589：名無しの人間さん

そんな攻撃で俺が倒せるか!!（バイオライダー）

590：転生シスコン鬼野郎

そんな奇跡起こる訳ないだろいい加減にしろ！（厳しい世界）

591：名無しの人間さん

バカ野郎お前俺たちは勝つぞお前！

592：名無しの人間さん

軌跡勢は皆過去が重い…重くない？（死んだ目）

593：転生星狩り族

！
瞬間必生だルオオ!!?バカ野郎お前俺は（最高の未来を）掴むぞお前

594：名無しの人間さん

へターイムマジーン！

595：名無しの人間さん

：アナザーライダーか（王者の風格）

596：名無しの人間さん

キヤー！ジオウさーん！

597：転生司令官

頼もしすぎるよな。魔王軍は全員チートとかかなんとか…

598：名無しの人間さん

なら俺達はなんだ…？

599：名無しの人間さん

架空団とか？

600：転生星狩り族

イレギュラーチーム
架空団…

601：名無しの人間さん

コテハン勢と最古参組は戦隊チームだった…？

602：転生司令官

一握りの勇気を握り締め、立ち上がれ！

603：転生のほんさん
天上天下唯我独尊！

604：転生ウルトラな男
ふざけた明日をぶち壊し！

605：転生ロケット団員
月夜御天道様をも驚かせ！

606：転生おっぱいドラゴン
奇想天外な『最高』を掴み取れ！

607：転生シスコン鬼野郎
腐った『答え』を壊す覚悟は出来た！

608：転生星狩り族
虚勢を張って何が悪い？俺たちや皆大バカ野郎だ！

609：名無しの人間さん
恐れるものは何もない！

610：名無しの人間さん
俺達は俺達の為に戦うんだ！

611：転生星狩り族
行くぞおおおお!!

612：名無しの人間さん
ちよつと最終回早くな〜い？

613：名無しの人間さん

多分一癖も二癖もあるチームなんだろうなあ…

614：転生星狩り族

まあんなこたあ良いんだよ。それやり明日の弁当どうすつか考えようぜ。

615：名無しの人間さん

スカイウォールの惨劇を見ながら響とお弁当を食べるってはつきり言っつて可笑しくね？

616：転生 GANG ニール

ご飯の気配ツ!!

617：転生星狩り族

あ、そうだ（閃き）手軽に食べられるおにぎりにするか。

618：名無しの人間さん

ちよつとイッチー、誰を見て閃いたのさー（棒）

619：名無しの人間さん

ビツキー、好きなものは？

620：転生 GANG ニール

ごはんのご飯です!!

621：名無しの人間さん

ご飯を食べてご飯を食べる…？（困惑）

622：名無しの人間さん

そうだね。ご飯でご飯を食べてご飯を何回もお代わりしてご飯を

食べるんだもんね（発狂）

623：名無しの人間さん

ああ：また神話生物（ビツキー）の言葉で発狂者が出てしまった。
お劳しや兄上：（YRIT）

624：名無しの人間さん

此方も（正気を）抜かねば…無作法というもの。（覚悟）

625：転生ロケット団員

なんでやビツキーアホの子なだけやろ！

626：名無しの人間さん

尚、全裸オジサンは反省の余地無し判定で『神の力』を文字通り『吸収』したビツキーが消し飛ばして、『言語』の神様相手に一騎討ち仕掛けて最後は生身での殴り愛で会話したりしているので下手な神話生物より恐ろしいです。

627：名無しの人間さん

まあ『神の力』が古代のアークル宜しくビツキーの中に入ってしまったらなんとなく察せるよね。

628：転生おっぱいドラゴン

確かクウガのアークルとかグロンギの元って宇宙から飛来した隕石って話じゃなかったけかな…？

629：名無しの人間さん

ビツキーも一応転生者だからな。本人はどうせ知らないけど実はなんかの力を持ってまーすとか有り得るからな。

630：名無しの人間さん

確証は？

631：転生星狩り族

うちのビツキーだから（省略）

632：名無しの人間さん

納得（納得）

633：転生ガングニール

これは私でも分かります！褒められてますね私！

634：転生のほほんさん

違うよく：ビツキーったら本当におバカさんなんだから：（遠い目）

635：名無しの人間さん

尚、勉強については意外と出来る方

636：名無しの人間さん

なんで？（素）

637：転生ガングニール

いやー：詳しくはあんまり話せないんですけど私って前世では結構色々やってたんですよ。色んなことを我慢しながら生きて、仕事一筋みたいな感じだったんです。

638：名無しの人間さん

あゝ：もしかして疲れちゃったみたいなの？

639：転生ガングニール

その通りです。それでほんの少しだけ『なんか：疲れたなあ』と

思った矢先に：

640：転生ロケット団員
事故つてビツキーに転生した：と。

641：名無しの人間さん
成る程：いやでもそれであれなのか？

642：転生ガングニール
ご飯を食べる事は昔から好きだったんです！大人になったら仕事とかの影響であんまり食べれなかったんですけど：今はもう一杯食べれます！

643：名無しの人間さん
はえ～：人は見掛けによらないんすねえ

644：名無しの人間さん
まあ昔がどうであれ今があれだからな。

645：名無しの人間さん
堕ちろ！：（欲望の渦に）堕ちたな（確信）

646：転生司令官
つまりビツキーは奏者でクウガでオーズだった：!?

647：名無しの人間さん
歌！戦士！王！って感じ：。

648：名無しの人間さん
えっなにそれは（拗らせオバサン）

649：名無しの人間さん

おぼさんだとこの野郎：お姉さんだルオオ!?

650：転生おっぱいドラゴン

いやーキツいつす。

651：名無しの人間さん

バリキツイで!

652：名無しの人間さん

シンフォギアのボスが全裸になるのは当たり前だろいい加減にしろ!

653：名無しの人間さん

ネフェリム「!？」

654：名無しの人間さん

キャロル「ちよつと待てえ!」

655：名無しの人間さん

シエム・ハ「なんで全裸にならなきゃいけないのだ!？」

656：転生ロケット団員

シエム・ハさんはあんまりそこら辺気にしなさそうですね。

657：名無しの人間さん

もしそうだとしたら全裸の393と戦うことになっていた可能性が微レ存…?」

658：名無しの人間さん

多分そうなたってたらうちのビツキーが戦う前に服を渡すゾ。

659 : 名無しの人間さん

あの…全裸オジサンは…

660 : 名無しの人間さん

彼はビツキーのボーダーラインを踏んで消し飛ばされた(比喩表現抜き)からね、仕方無いね。

661 : 転生ガングニール

あの人は仲間を道具扱いする最低な人です。容赦なんてしませんよ。

662 : 転生星狩り族

あ、ビツキー。おにぎりの具材って何が美味しいか分かるか？

663 : 転生ガングニール

鮭ツナマヨ肉タラコ全て美味しいです！

664 : 名無しの人間さん

やはりここは王道に行く…塩ですかね。

665 : 名無しの人間さん

は？普通は鮭だろJK

666 : 名無しの人間さん

アルバコア

667 : 名無しの人間さん

マグロ！ご期待ください…

668 : 名無しの人間さん

ソーセージ：（ボソツ）

669：名無しの人間さん
シジュールスト（ry

670：名無しの人間さん
色物多すぎい！

671：名無しの人間さん
てかアルバコアってお前騎空団かよお！

672：名無しの人間さん
古戦場から逃げるな（戒め）

673：名無しの人間さん
逃げる！（石村）

674：名無しの人間さん
おい、その先は地獄だぞ（マジ）

675：転生のほほんさん
トウインカートウインカー…

676：名無しの人間さん
killerkiller星はやめてくれよ…（死んだ目）

677：名無しの人間さん
病みたくなりますよね（ネクロモーフ駆除）

678：名無しの人間さん
因みにみんなの現在時刻は？

679：転生のほほんさん
10：00！

680：転生ガングニール
午前8時です！もももちろん遅刻なんてしてませんよよよ？
(焦)

681：名無しの人間さん
15：00

>>680 語るに落ちたな(確信)

682：名無しの人間さん
3時00分：徹夜組です(死んだ目)

683：転生星狩り族
23時56分だが？

684：転生のほほんさん
早く寝なよ！

685：転生星狩り族
明日が楽しみで眠れねえんだ(学生)

686：名無しの人間さん
遠足前の子供か!?

687：名無しの人間さん
ええ…

688：転生司令官

寝ろ (電気OFF)

689 : 名無しの人間さん

スヤア :

690 : 転生星狩り族

スヤア : (響と一緒に眠る)

691 : 名無しの人間さん

スヤア : (血涙)

692 : 転生ロケット団員

書類! 読まずにはいられない! (社畜)

693 : 名無しの人間さん

読んどうる場合かああ!!

.....

.....

.....

惨劇発生

「響、バックに通帳とか必要なもの詰めろ。火星探索機の帰還セレモニー見に行くぞ」

「はっ？」

セレモニー当日、俺と響はセレモニーが開催する広場が良く見えるビルの屋上に来ていた。

「全く…説明もなしに突然言わないでくれるかい？余りにも唐突すぎて少し反応が遅れたよ」

「すまん。だがその後なにも言わずに荷物を詰めてくれたじゃないか…」

「それはそれ、これはこれさ…ね？。パパ」

「やめろ、それやめろ響、普通に『お義父さん』とか『叔父さん』とかにしてくれ。そのせいで一体俺は何回職質されたことか…」

俺が少し焦りながらそう言うと、響は被っていた黒い海軍帽子の先を下げた笑みを浮かべていた。因みにだがこの会話、かれこれ数百回目である。そして半分以上が一緒に外出している時にしている…そしてその度に変なものを見る眼をされたりお巡りさんに職質されたりされるのだ。

少し苦い思い出を思い出してしまい顔を少し歪ませながら俺は手摺に寄り掛かった。そして広場の方を見ればそこには着々とセレモニーの準備をしている人の姿が見えた。良く観察してみれば何人かは見覚えがある人物がちらほらといる。

あ、あれが葛城博士か？てことはあの学生ってもしかして葛城巧？

あとあそこにいるのがげんとくんか？なんか凄い違和感が…

そんな風にセレモニー会場を見渡していると、いつの間にか隣に寄ってきていた響が声を掛けてきた。

「…それで」

「ん？」

「…一体今から何が起こるんだい？」

その言葉が出てきたとき、俺は頬が上がるのを止められなかった。隣を見るととても美しい青い眼と眼があった。決して何処かの青ざめた血の様な空ではなく、雲一つ無い晴天やコバルトブルーの綺麗な海の様な色だ。

しかしまあ中身がそう（純粹）とは限らなー

「変なこと考えてないかい？」

「いや？結局お前は『響』なのか『ヴェールヌイ』なのか分からないなと考えてただけだ」

「…前にも言ったけど私はそもそも他の艦娘達とは魂の『格』が明らかに違うのさ。だから私は『桜花鎮守府の響』…かつこよく言えば私は『イレギュラー』ということだね！」

「他の艦娘を見たことがないから上手く言えないが何か『混ざってる』よな…つまりイレギュラーというよりは艦娘と『何か』との『雑種』じゃね？」

「フェニックスパンチ！」

「エイリアンおんぶ」

俺は隣から飛んできた小さい拳にしゃがんで背中を向ける。そして背中を受け止めずに背中に沿わせる様に肩の方に反らし、肩から抜けた来た腕をそっと掴んで持ち上げる。響は反射的に俺の背中に飛び込んでもう片方の腕を俺の首に引っ掛けながらくっついてきた。

少し首が絞まる感覚に襲われるが気にしない。とりあえず響の腕を離してぶらぶらと揺れている足を持つ。

「ハラショー、流れるように私のパンチを流してそのままおんぶするなんて…」

「初動見てからおんぶ余裕でしたってか…んで、一体何が起こるかっ

て?」

「そうだよ、というかあんなに荷物を詰めればなんとなく何かが起こるかくらいは分かるよ」

響の言葉に俺はそりやそうかと思った。今この場には無いが俺の四次元空間の応用で作った収納に入れてある荷物の量はだいたい大きいバック8個分くらいだ。服、食器、調理道具、食糧、水、色んな道具、ゲーム機、カセット等がぎゅうぎゅう詰めされてる。

因みにゲーム機等は俺が入れた。響になんだこいつみたいな眼で見られたがゲーム機は俺にとつて星数億個の価値があるんだ。異論は認めない、絶対にだ(強い意思)

「まあ簡単に言えば日本が三つに別れる」

「続けて?」

「俺達が荷物を詰めた理由はそれが影響する」

「原因は?」

「壁が生えたから」

「成る程……いや、待って壁?壁が生えるのかい?」

「おう、何処かの巨人ですら抜けられない壁だ」

「龍驤みたいな?」

「龍驤つて艦娘は知らないが止めなさい、なんか飛んできそうだからへカエツテキタラオボエトキ」

俺の背中が響がモゾモゾと動く。当たり前か、そりや突然そんなことを言われたら誰だって信じられない。俺だって始めは信じられなかったが、あの『箱』の力を見たら誰だってそれくらいの事は容易に出来るのが分かる。

改めて不完全に『箱』が開いてくれる事に助かったと思った。あれがもし完全に開いていたとしたら間違いなく日本は……地球は終わる。比喩表現抜きで、だ。

「もしそうだとしてもなんでそれが起こると思われる日にここに来ているんだい?別に家で大人しくしていても良いじゃないか……なんとなく理由は分かるけどね」

響が少し呆れながらそう言う。まあなんだ、やっぱり約三年間も一

緒にいたらなんとなく分かっちゃうか。

「ーそりやお前さん、これが『始まり』だから来たんだよ」

「ーだよね…君はそういう奴さ、いつも傍観者を気取るのだから」

俺の返答に響は溜め息をつきながら首を振った。すまんなあ響、こればっかりは抑えられないんだ。長い間宇宙を旅してたからこれはもう暇潰しとかの趣味の領域なんだわ。

そんな俺達を余所にセレモニーの準備は完了し、観客達は各々の席に着席し後はセレモニーの開始を待つだけになったー

………

……

…

682：名無しの人間さん

流石我等の提督！俺達にできないことを平然とやってのける！

683：名無しの人間さん

そこに痺れる憧れるウ！

684：転生司令官

できない（できなくはない）の間違えだろ！お前達だつてこれくらいのこと出来る！

685：名無しの人間さん

（提督ぐらいじやなきやでき）ないです。

686：名無しの人間さん

普通に浮き舟渡り（艦娘 version）をするとか頭おかしいかな？

687：転生ロケット団員

本来は戦国時代辺りの船と船を翔び移りながら切る術なのになんでそれを艦娘（人）でやるんですか？バカなんですか？バカでしたね
そういえば。

688：名無しの人間さん

辛辣ウ！

689：転生おっぱいドラゴン

なんでや！できたんやから仕方ないやろ！

690：転生ウルトラな男

せやせや、やったら出来ちゃうんだからどうしようもないだろ？それに出来たら戦況ひっくり返せるからええやん。

691：名無しの人間さん

やったらできる奴だけが言えるんだよそれは！

692：名無しの人間さん

そうだそうだー！

693：名無しの人間さん

でも名無しの最古参勢のお二方もできるんでしょ？

694：名無しの人間さん

だってできないと死ぬし…

695：名無しの人間さん

やらないと死ぬから…

696：転生星狩り族

だって殆どできるし…

697：名無しの人間さん

あ、オーマジオウとほぼ同じことが出来る変態だ。

698：名無しの人間さん

この長い間でずいぶんと成長しちゃって…（恐怖）

699：転生司令官

最初は遺伝子操作とか粒子操作とかしかなかったのにいつの間にか色んなものを吸収しちやってこんな立派になりました。

700：名無しの人間さん

なおブラックホールや高速移動、ワームホールに瞬間移動は基本スベックな模様。

701：名無しの人間さん

ブラッド族の基本スベックが高すぎるっピ！

702：名無しの人間さん

付属品の能力が強すぎる件についてどうお考えでしょうか！

703：転生ロケット団員

そこら辺はブラッド族がそもそもおかしいのでどうしようもないのでは？

704：名無しの人間さん

あつそつかあ（白目）

705：名無しの人間さん

　　というかイッチってあれだよな、吸収したら吸収したやつのが使えるようになるのって凄くね？

706：名無しの人間さん

　　イッチが本格的にブラッド族を止めて神話生物になり掛けているのって多分あれと戦ってからだよなあ……

707：名無しの人間さん

　　グリーザ『wwwwwwwwww』

708：転生星狩り族

　　なんだあ……テメエ……！

709：名無しの人間さん

　　イッチ、キレた！

710：転生ウルトラな男

　　その結果グリーザを倒したけど宇宙警備隊に目をつけられたんだけどな……

711：名無しの人間さん

　　正直笑った。

712：転生星狩り族

　　また蹴るぞオメエ……（怒）

713：転生ウルトラな男

　　やってみろ霧野郎……！

714：名無しの人間さん

霧野郎て：いやそれで合ってるのか？

715：名無しの人間さん

形は人形を保ってるから霧はちがくね？

716：転生ウルトラな男

どちらかというとか犬とか鳥みたいな感じだったな…あれかな？
どっかの争ってる犬の王様感があつた。

717：名無しの人間さん

それどこのティンダロスの猟犬？

718：名無しの人間さん

(猟犬と王はベクトルが) 違うだろお？

719：名無しの人間さん

てかそれなら次元くらい渡れね？

720：転生星狩り族

平行世界の『壁』が五条さんの術式並の厚さでそれを未だに抜けられないので無理。

721：名無しの人間さん

あ、そら足りんわ。

722：名無しの人間さん

下手すれば平行世界の『壁』が開きつぱなしになって大変なことになるゾ♥？

723：転生ウルトラな男

あの時はグリーザとゼロさんのお蔭で平行世界の『壁』を抜けたがゼロさん居なかったら俺の世界に暫くイッチが居座ることになってたぜ：

724：名無しの人間さん

文字通り針を通す作業をゼロさんは片手間にやってのけるから十分チートなんだよなあ：

725：名無しの人間さん

尚、渡したウルトラマンもチートな模様。

726：名無しの人間さん

あれは別枠だから：

727：名無しの人間さん

あ、そういえばイッチセレモニーはどう？

728：名無しの人間さん

響を抱っこしながらセレモニーを見守るのはどうだ（怒）

729：転生司令官

お前は響のなんだよ（冷めた眼）

730：名無しの人間さん

多分親善大使とかそこら辺はやる知らんけど（アカ×ヒビ派）

731：名無しの人間さん

こわいなー戸締りしとこ（アカ×ヒビ×イカ×イナ派）

732：名無しの人間さん

なんだここ上級者の集まりやん（深海×提督派）

733：転生ロケット団員

話は聞かせてもらった！人類はBLに埋もれる！（提督×憲兵）

734：名無しの人間さん

な、なんだってー!?（驚愕）

735：転生司令官

な、なんだってー!?（恐怖）

736：名無しの人間さん

な、なんだってー!?（小並感）

737：名無しの人間さん

だから婚期を逃すのでは…？

734：転生ロケット団員

コフツ（吐血）

735：名無しの人間さん

やめたげてよお！

736：名無しの人間さん

社畜さんは属性過多で相手の器からはみ出ちゃうからね、是非もなし。

737：転生星狩り族

お、そろそろ始まるぞい。カメラカメラ…

738：名無しの人間さん

映った！

739：名無しの人間さん

こいつ（画質が）凄い変態だぜえ？

740：名無しの人間さん

（高画質とか）やりますねえ！

741：転生司令官

げんとくん発見！

742：名無しの人間さん

葛城博士発見！

743：名無しの人間さん

悪魔の科学者発見！

744：転生ウルトラな男

はえーあれがパンドラボックスかー…

745：名無しの人間さん

（パンドラボックスの溢れ出る）力感じるんですけどよね。

746：名無しの人間さん

チクツ（パンドラボックス開封）

747：名無しの人間さん

アアアアアアアア！（パンドラタワー建設）

アイケグツ！（文明滅亡）

チーン（星滅亡）

748：名無しの人間さん

パンドラボックスの使用には気を付けよう！（マジ）

749：名無しの人間さん
司会進行が始まったゾ。

750：名無しの人間さん
チラチラ：チラチラ：

751：転生おっぱいドラゴン
石動、さつきからパンドラボックスの方チラチラ見てただろ。

752：名無しの人間さん
なんで見る必要があるんですか（ダツシユ）

753：名無しの人間さん
あつそつかー（絶望）

754：名無しの人間さん
見る必要なんてないんだよなあ：

755：転生星狩り族
on your mark、set：

756：名無しの人間さん
選手は帽子を被り直し：

757：名無しの人間さん
今走り始めました！

758：名無しの人間さん
速い！速いです！誰も追い付けません！

759：転生ウルトラな男

おおっと！ここでパンドラボックスの近くで待機していたガードマンが行く手を阻みました！

760：名無しの人間さん

：がしかし！手が！手がパンドラボックスの上を触りました！

761：転生のほほんさん

ゴオオオオオオオオオ！！（地響き& a m p；光）

762：名無しの人間さん

満を持して手が届きました！祝福の光が辺りを照らす！

763：名無しの人間さん

そして地響きと共に現れた頑固な壁！これは地球の滅亡を表しているのか！逃げ惑う人々を尻目にどんとどんと現れる！

764：名無しの人間さん

なんで実況風？

765：名無しの人間さん

いやなんかこう実況とか入れた方が良くないかって思って…

766：名無しの人間さん

よかれと思って！

767：名無しの人間さん

真ゲスウ！

768：転生星狩り族

あ、そうだ。そういえばさつき響が壁の事を聞いたら「龍驤みたいな壁かい？」って言って言ったんだが提督知らないか？

769：名無しの人間さん
草

770：名無しの人間さん
ひでえwww

771：名無しの人間さん
容赦なく言うじゃん響ちゃん。

772：転生司令官
成る程：だから龍驤は今日あんなに荒れていたのか。

773：名無しの人間さん
すげえ次元が違うのに分かるのか：

774：名無しの人間さん
(掛け替えのない絆) 感じるんですけどよね。

775：転生ウルトラな男
因みに成果はどうだったん？

776：転生司令官
えー姫級二体、駆逐級数十体、空母級四体、その他諸々あわせて約三十体ちかくは撃破してたな。

777：名無しの人間さん
ええ：

778：転生司令官

その：帰り際にこう追加でいろいろ現れてな？

779：名無しの人間さん

ああ：そういう：

780：名無しの人間さん

そっかー：ゲームじゃないから奇襲とかそういうの普通にあるのか。

781：名無しの人間さん

なのにそれを蹴散らしたの龍驤ちゃん：？

782：転生司令官

拳で深海棲艦を潰したりとかしてたらしいから大丈夫だ。

783：名無しの人間さん

それ大丈夫って言える？

784：転生星狩り族

多分提督が襲われたただだから大丈夫やろ。

785：転生司令官

ドゥーシテシツテルンデシユカ：？

786：名無しの人間さん

あ：：：（察し）

787：名無しの人間さん

提督！一人の時間を作ろう！

785 : 名無しの人間さん
温泉に浸かって本音をポロリ：

786 : 転生ウルトラな男
そしてそれを艦娘に聞かれて温泉で：

787 : 転生司令官
アアアアアアアアアア!!! (涙)

788 : 名無しの人間さん
お劳しや提督：

……

……

……

特別編 『宇宙にも穴はあるんだよなあ…』

《我等のイツチであるティミルマはある時、とあるウルトラな出会いと最悪○との遭遇する…これは、その時の一部始終―》

――

闇、闇、闇、闇…四方八方全て一寸先は闇の中で、俺は狂ったように飛び回っていた。

「ダアアアアアア!!!クソ、出口が見当たらねえ！」

一体どうしてこうなったんだ、そう考えながら宛もなく闇の中を飛び回る。

―確かあの時は何時もより珍しく上機嫌に宇宙を飛んでいた筈だ。

あの時は滅多に見つからない色んな成分が含まれた隕石を手に入れたとても浮かれていたんだ。そして…鼻歌を歌い始めた時に俺

の背中にドでかい隕石が突っ込んできたんだった!

だんだんと思いついてきたぞ?それで少しイラったした俺はその隕石を粉々にしようとして振り替えるのと同時に拳を叩き込んだんだ…。

問題はここからだ。そして拳を叩き込む直前でようやくその隕石がどんな物なのかが分かったんだ。

そう、俺が拳を叩き込んだのはただの隕石ではなく『四次元怪獣ブルトン』だった…

ーその後はお察しの通り、ブルトンが発生させた四次元空間に飲み込まれたって訳さ。今も宛もなく飛び回ってるが収穫はなしだ。ただの四次元空間ならまだ『ずら』せばいけるんだがこれが出来ない。「ちつきしよう…:というか、ここ本当に四次元空間なのか?四次元ってのはこんなに何もいいのかよ?」

そう、ただの四次元空間ならまだ良かったのだが今の現状はこれだ。”何も無いのだ”…文字通りの『無』、もしくは『虚空』とか『虚無』だな。これは明らかにおかしい、間違いなくタダ事ではない『何か』が起こってる。

実際、さつきからなんか『持ってかれてる』ような感じがする。まあこの程度なら痛くも痒くもないのだが…

「とりあえずここにいたら気が狂いそうになる、こうなったら意地でもここから脱出してやる」

俺はそう決意を新たにしてまた宛もなく飛び回ろうとして止めた。このまま飛び回っていたとしてもただ疲れるだけだ、なら今分かる情報を元に推測してみよう。

ーまず、辺りを見回してみる。

『何もない』、以上。

ー次、身体を確認する。

何か持ってかれてる…:というか融合しようとしている感じだな?

まあこれに関しては持ってかれてるエネルギーで何されるかわからないから持ってかれてるエネルギーを片っ端から消滅させてるから恐らく大丈夫だろう。

ー次、今分かること。

『何も無い』『エネルギーを持っていかれてて融合しようとしてくる』『四次元空間ではない』『つまり領域及び結界の類いではないか?』『ならばどう脱出できる?』『方法…』

「よし、持っていかれてるんだっつたらこの際だ。全部持ってかせてやるか!」

結局そうなった。事実、それ以外の事が思い付かなかったのもそうだけど俺の所有しているエネルギー量が分かるからある意味一石二鳥だな。あれ?俺もしかして頭良いのでは?

…いや、別に殆ど力業でやってるから俺自身頭が良いって訳でもないか。というか出来るのが悪い。それはそうとブルトンの髭?ゴチになりまーす。これで四次元移動が出来るぜ!まあ平行世界の『壁』はまだ越えられないけどこれはこれは嬉しい。

俺はヨシ!(現場宇宙人)と声を出して気合を入れて全エネルギーを放出しようとした瞬間……

『ヤバツ!?飲み込まれる!?!』

目の前にデカイブラックホールのようなものが発生し、その中からハイカラ(イツチ基準)な巨人が体制を崩した状態で現れた。

『ゼロさん!俺の事は気にしないでグリーンザを!此方はなんとか自力で脱出ー』

「チャンス!果報は寝て待てとはこの事か!」

『ーしてみグエ!?!』

俺はその瞬間、身体にある全エネルギーを使って『無』の入り口(?)

を一瞬だけ固定し、そして俺はその場から放たれた矢のようにキックした状態で飛び出した。エネルギーを足に込める、気分はATフィールドを突き破るロンギヌスの槍ってか！

あとついでになんか此方に吸い込まれ掛けてる赤と青の巨人も助けてやるか。やり方は簡単だ、このままの状態です赤と青の巨人の背中に蹴り入れて一緒に脱出する。尚、相手の状態は考えないものとする。

この行動に要した時間は約0.3秒、この間にもようやく開いた入り口が閉じようとしている。恐らくこれ以上あの入り口が開いてきたら『とんでもない事が起こってしまう』気がしたため、ハイパークロックアップも認める速さで動いた。

「オラアアアア！」

『ウオオオ!!?』

そして入り口が閉じようとした瞬間に俺と赤と青の巨人は入り口を抜けられた。俺達が出た瞬間に閉じた入り口に若干冷や汗をかきながら落ち着いて周りを確認する。

とは言ったものの脱出しても結局は宇宙に出るから周りを見ても星があるか無いか程度の違いしかないが、それでもあのなにもない空間から出られた事を確信した。

「ふう…とりあえず脱出成功ってか」

『な訳あるかあ！痛だだだ…』

俺がそう言うのと俺が蹴りを入れた巨人が背中を抑えながら反論を言ってきた。赤と青の巨人に『ゼロ』という青い巨人が寄っていくのが見えた。

『大丈夫か!?!ゲート!』

『これが大丈夫に見えるかよゼロさん…』

「怪我は無いから大丈夫だろ…結構本気で蹴りをいれた筈なんだけどなあ（ボソツ）」

『おい！聞こえてんぞ宇宙人!』

「いやお前も宇宙人だろバカか?」

『あ?』

「ああ？」

赤と青の巨人：『ゲート』という巨人と俺はその場で睨みあった。しかし身体の差がありすぎて俺が奴を見上げる様になってしまおうの目元まで飛んでいきガンをつける。そして俺とゲートのガンのつけあいを見てゼロと呼ばれた巨人は頭を抱えていた。

ーそんな一触即発の中で突然、不気味な笑い声が響くと同時に紫色の雷がこちらへと飛来してきた。

『ーマズツ』

「ー緩い」

俺はすぐにバリアを張り紫色の雷をバラバラに飛散させる。バリアは直ぐ様悲鳴をあげるかの如く罅だらけになるが即座にエネルギーを継ぎ足しし修復する。警戒していたとはいえ巨人大のバリアを張ることによって一瞬だけ遅れてしまったため不完全なバリアが出来てしまった。

そして雷が収まると直ぐ様追撃をする様に不気味な笑い声と共に紫色のエネルギー弾が雨のごとくこちらに降り注いできた。

『マジかよ!?!』

『クソツッ! シャイニングー』

「ー必要ない!」

片手を振り上げこちらに向かってくるエネルギー弾に向かって少し大きめのブラックホールを作り全て吸い込む。しかしそれでも止まない雨の様に次々とエネルギー弾を飛んでくる。どうやら不気味な笑い声の正体は膨大なエネルギーを持っているようだ。

ーだが、”その程度で”俺を倒そうなんて思っていないだろうな。

「おい! えーと…あんた名前なんて言うんだ? そっちの格好いい青い兄ちゃん」

『格好いい青い兄ちゃん…って俺のことか!? へへへ、以外と見る目があるじゃねえかお前! おつと名前だったな、俺はゼロ。ウルトラマンゼロだ』

「ヤロツ…グッ！」

激しい頭痛を訴える頭を押さえながらバリアを維持する。チラリと後ろを見れば『奴』が見えた。

一言でいえば不気味だ。手足が短く頭と思われる部分はまるで光るモル〇ツソ〇の様で気持ち悪い。しかも先程からずっと鐘の様な音を出してこちらに攻撃を仕掛けてくる。威力も相当だ、もしバリアを張るのが一瞬でも遅れていたらすぐにバリアは割られ二人ともやられていただろう。

「チッ！このままじゃ不味い…おい！よく聞け二人とも、特にゲート」
『なんだ!?』

「今からお前らにエネルギーを送ってやる、安心しろエネルギーの物質は得意だから問題ない」

『だがこの状況でどうやって』

「あいつの攻撃が止んだら二人は奴に攻撃を仕掛けろ、その一瞬でお前らにエネルギーを送る。良いか！お前らの全力をぶつけろ！多分焼け石に水だがな！」

『ちくしょう見てやがれ絶対に当ててやるから無理だと思いがな！』

『ハッ！この程度で諦めるとでも思ってたんのか！』

二人にそう言った早々に攻撃が止んだ。しかし奴は次の一手を撃つためにエネルギーを溜めていた。二人のエネルギーを回復させるには今しかない。

「やれ！」

『デイストラクション光ツ線ッ！』

『ワイドゼロショットオオ！』

バリアを解いた瞬間、『奴』は凝縮させたエネルギーを放ち二人は腕を十字に組んで『奴』の放った凝縮されたエネルギーに向かって光線を放った。そしてエネルギー弾も光線がぶつかり合った時、俺はエネルギーを二人に合うように調節した高エネルギーの塊を胸に付いた謎の部分にぶん投げた。

「お届けものでえええす！」

『ッ！来たぜえ！』

『おお!? ホントに回復した! よっしゃあ!』

そして二人の赤く点滅していた光は青に戻り、二人は調子に戻したのか光線の出力をあげていた。がしかし、『奴』の放ったエネルギー弾は強力なのか徐々に此方が押され始めてきていた。

「二人とも良くやってくれ…たあ！」

俺は『奴』がやったことと同じようにエネルギーを凝縮させて放った。『奴』の凝縮されたエネルギーと俺の凝縮されたエネルギーがぶつかり合い大きな音を立てながら消し飛んだ。

『なッ!?』

『マジかよ…』

二人が唾然とするなかで俺は二人に振り返った。

「さて、自己紹介が遅れたな…俺の名前は『ティミルマ』」

「ーー自称、ブラッド族最強の星狩りだ。以後お見知りおきを」

特別編 『宇宙にも穴はあるんだよなあ…』 後編

前回の最後。

イツチ「オツス！おら星狩り！宜しくな！」

門『アイエエエエエエ!? イツチ!? イツチナンデ!?』

零『星狩り…!?』

イツチ、やらかした☆

—————

『ブラッド族だど!?』

ゼロが俺の種族の事を聞いた瞬間、まるで有り得ないモノを見たような驚き方をした。ゲートはそこまで驚きはしなかったものの『こいつの方がバカじゃねえか』という眼でこつちを見ていた。なんでや、自己紹介完璧やったやろがい！

「お、もしかして俺達のこと知ってるのか？」

『ああ…だが聞いたことがある程度だ…確かブラッド族は原因不明の何かによって星ごと滅んだはず』

『だったらこいつはその何かから生き残ったってことだろ？今はとりあえずそれで良いだろ…』

顎に手を付け悩む素振りを見せるゼロにずっと俺の後ろを警戒していたゲートはそう端的に言う俺の後ろにいる『何か』を見逃さなないように見つめていた。

『ーそれより、奴^{やつ}さんがいつ動き出すか分からないぞ』

そう言われ後ろを振り返るとそこには先程のような不気味な姿ではなく、なにかの塊の様な物がそこにあつた。謎の塊は妙な鼓動を発しながら次第に『薄くなつていく』様な感覚を感じた。

まるで『有限』だったものが徐々に『無』になつていく様な感じだ。成る程、凄腕の戦士であるゼロと良く分からないゲートが苦戦する筈だ：辺り判定のない相手にどれだけ攻撃を仕掛けたとしても意味がない。

——憶測だがこいつの正体は『虚空』ではないかと思う。もしくは『虚無』や『無』：あとは『穴』みたいなモノだろうな。底なしの、が後ろに付くが。

多分だが奴が変な塊になつた原因は、つい先程エネルギー弾を打ち消した時に俺の一部で作つた『剣』を奴にぶん投げた影響だと思う。なんか振り替へたら何故か良く分からない塊になつていたから少し焦つた。

「…動かないな」

『良く分からないが一時的に”実体化”した様だな：助かつたぜ』

ゼロは少し安心したようにそう言った。

とりあえず、俺達は”実体化”した奴から少し離れたところで作戦会議をすることにした。二人の険しい様子を見るにまだ油断は出来ないのだろう。

「まず最初に聞きたい：『アレ』はなんだ？」

『アレの名前は《グリーザ》だ。未だに解明されていない所が多くある。唯一分かっているのは奴が《無そのもの》であることと、《時空の穴》であることくらいだ』

『前現れた時はエックスさんがなんとか皆の力で勝てたらしいけど、今回は正直な話どうすりゃいいって訳よ。俺とゼロさんでも傷一つ：そもそも攻撃自体が当たらないのさ』

ゲートはそう言いながら首を横に振る。ゼロの方を見るとそれに

賛同するかのように首を縦に振っていた。にしてもこの二人どうやって喋ってるんだ？なんかこうサイコキネシスの何かで会話してるのか？

…話が逸れた。どうやら奴…《グリーザ》は相当、いやとてつもなく面倒な敵だと分かった。

「今までの攻撃とその情報を元にすると…奴は《生物》ってよりは《災害》だな。止まることを知らない台風だ。だが、逆に考えれば《災害》にはそれと同じぐらいの力で対抗すれば良いって訳だ」

『おいおい…グリーザはゼロさんの奥の手を使ってもどうにもならなかったんだぞ？それにお前が現れる前よりかはマシだったがあいつはその気になればブラックホールとか作れる………ん？ブラックホール？』

何かに気づいたゲートは顎に手を添えてぶつぶつと何かを呟いていた。そして『ああ!?!』ととんでもない事実にとどり着いたような声をあげた。

『どうしたゲート』

『おいお前、もしかしてブラックホールとか作れるか？あとはそこら辺の物体の形を変えたり色んなモノを分解したりとか!』

「おう、その程度なら片手間に………あ」

え？マジで？そんなことってある？ええ…

ゲートに続き俺もその”事実”に気が付いた。成る程、それならこの二人があんなにポロポロになっていた理由が良く分かる。というかそれだと俺があのままだったら下手すれば宇宙消えてたのではないか？

「あいつ！自分の《穴》に入った奴の力を使えるのか!」

『なんだって!?!』

『やっぱりかー!てかおま、さつき言った奴全部出来んのか!?!』

「それくらいお茶の子さいさい、それよか遺伝子操作したり組み換えたりも出来るしもっと色んなことも出来るぞ?」

『あつぶねえ!?!グリーザに飲み込まれかけた過去の俺ナイスウ!』

ゲートは両腕を振り上げて喜び、ゼロは余りの事実に関心を抱えてい

た。この様子だと相当苦戦していたらしい…というかよく生き残ってたな二人とも。下手すれば消されてたぞ。

ならば奴をどう倒すか…そう議論しようとしたが、どうやら余り時間が無いらしかつた。グリーザの『穴』に入れた俺の一部に妙な違和感が起き始めたのだ。

「おい、そろそろ限界だぞ?どうするんだ」

『もうか!』

『…そうだ。ティミルマ、《穴》の中に何か妙なものは無かったか?』
「妙なもの?」

ゼロは『そうだ』と頷いた。

『奴は《穴》だ、どれだけ攻撃しようともそれじゃあ意味がない。だから《穴》を《塞ぐ》ことによってグリーザは消える。そしてその《穴》を《塞ぐ》ことが出来る《針》は奴の中にしかない』

「その《針》って奴が無かったらグリーザは倒せないって訳か」

『そうだ。中にいたお前なら見つけているかもしれないと思ったが…そう上手くはいかないか』

ゼロが残念そうにしていると具現化しているグリーザが大きく鼓動を始めた。同時に微かに不気味な笑い声も聞こえた。

『さすがに限界か…ティミルマ、俺と一緒にグリーザを抑えてくれるか?』

「良いぞ…それと、グリーザを俺一人で抑えても構わんだろ?」

『期待してるぜ?そんでゲート!俺達を抑えてる間にお前は奴の中から針を取り出せ!』

『え、俺がやるのか?』

『ああ、大丈夫だ。お前なら出来る』

『アンタそう言っただけでセブンスさんの地獄の特訓に俺を送り出したの覚えてる?』

『…さあ行くぜ!』

『ゼロさーん?ゼロー?どうして顔を反らす?おい?』

何やら空気が悪くなってきた気がするが気のせいだろう。だが分かるのはその『セブンスさん』という人が鬼だということは良くわかつ

た。

そんなやり取りをしていると具現化していたグリーザから強い《何か》を感じた。グリーザの方を見ると奴は謎の光に包まれ、次第に人型の形に変化していた。

『ーー??も#』^♪??♪?』

「ーーさあ気合入れてくぞッ！」

エネルギーを大量に使用し身体を大きくする。具体的には身体の細胞一つ一つを高速で分裂させている。ブラッド族の体の構造はよく分からないが身体を分裂させてスライムに出来るのだからそれを応用すれば巨大化や縮小化させることも出来るというわけだ！（暴論）

『え、お前でつかくなれたのかよ』

「(俺の) 理論上だと銀河級まではいける」

『ええ…なんか気持ち悪いなおい』

「気持ち悪いってなんだおいこのへっぽこ野郎」

『へっ!?てめえこの野郎!てめえは変ないぬ面しやがってこの間抜け!』

「変ないぬ面だど!?てめえ…どっからどう見ても狼だろうがこの野郎!」

『おい二人とも…喧嘩するなよ』

俺が二人と同じくらいまでに巨大化したらゲートにドン引きされた。なぜだ、小さいと奴と戦いずらいから巨大化してやったのに…

『♪??♪?? {TT} \$◇^ ” & a m p ; , x ;♪??♪??』

そうこうしているうちにグリーザは変化を終えており、凄まじい程のエネルギーを溜めていた。ゲートとしばらく口論していると突然嫌な予感を感じてふとグリーザを見ると、どこかの金ぴか王並のエネルギー弾を作っていた。

『?・?・? ” & a m p ; , x ; [♪??♪?? ♪☆♪??♪?? = { } ^ ” ♪??♪??』

『あ、やべ』

奴はエネルギー弾を四方八方から飛ばし逃げ場を無くしながら本体自体もこちらに飛んできた。明らかに先ほどとは違う、なんとなく

『こいつら絶対に殺す』という気配を感じた。その証拠に物凄い速度で飛んできてる……飛んできてない？（冷や汗）

『ふおおおお!!』

『本当に大丈夫かよ……』

――――

573：名無しの人間さん

それで？結局その後はどうなったんだ？

574：転生ウルトラな男

イッチと一緒にグリーザに突っ込んでイッチの剣取り出してズバツとやっておしまい！

575：名無しの人間さん

…あれ？（カ）

576：転生星狩り族

ん？どうしました？（い）

577：名無しの人間さん

ゼロの活躍が入ってないやん！どゆこと？ゼロの活躍が見たくて注文したの！（カ）

578：転生星狩り族

僕が…（ゼロの出番を）食べちゃいました…

579：名無しの人間さん

食べた!?この（乱戦）中の中で!?（カ）

580：名無しの人間さん

でも言うて出番無しじゃなかったからいいんでね？

581：転生ウルトラな男

シャイニングが頭おかしい程チート過ぎて笑えない。

582：転生司令官

まあそれは仕方ないだろ？まだシャイニングは良く解明されてないからな。流石に出来る出来ないはあるさ。

583：名無しの人間さん

まだゼロは成長するんか……（スペックが）壊れるなあ

584：名無しの人間さん

そういえばウルトラさん、イツチのブレード貰ったらしいけど使い心地はどうですか？

585：転生ウルトラな男

普通に格好いい剣。なんというかアルテマウエポンっぽいからお気に入りでも強い。なんか月光蝶みたいなもの出来るしイツチと無線が取れる。

586：名無しの人間さん

イツチの生首じゃない…だと!?

587：名無しの人間さん

しかもウルトラアイテム界において場違いな道具とかヒカリさん泣いちゃう。

588：転生星狩り族

ぶつちやけこれ契約みたいなもんでウルトラ兄貴は実質俺の眷族

になつてるんだよなあ：だから剣を使えば俺経由でエネルギー補給出来るぞ！

589：名無しの人間さん

え

590：転生ウルトラな男

待つてそんなこと聞いてない

591：転生司令官

どうせ聞いてもないし聞かれてもないから答えなかったんじゃないか？

592：名無しの人間さん

お母さん何かと契約するときには書類貰うように言ったでしょ！

593：名無しの人間さん

まるでどこかの宇宙延命野郎みたいだあ：

594：転生星狩り族

俺アイツらに嫌われてるんだよなあ：なんでだろ。

595：名無しの人間さん

貴方がアイツらのこと消しかけたからでしょ？

596：名無しの人間さん

あの時は大変でしたね：

597：転生司令官

残当、そのまま消しても良かったのに（殺意）

598：名無しの人間さん
保護者さん頑張つて？

599：名無しの人間さん

QB『君の願ひ事は？』K『武蔵さんみたいな戦艦になりたい！』地獄の始まりである。抹消しても仕方ないよね！

600：名無しの人間さん

ああダメダメダメ（殺意が）太過ぎるっぴ！

601：名無しの人間さん

なおこれが人類が愚か者と言われる原因である。

602：転生司令官

価値観が違いすぎるからね、仕方ないね。

603：名無しの人間さん

最高の未来を掴みたいじゃん？じゃん？

604：名無しの人間さん

せやせや！もうあんな思いしたくないゾ！

605：名無しの人間さん

そーいやイッチはちゃんと自分の世界に帰れたん？

606：転生星狩り族

帰れたと思つたら突然目の前にワームホールが現れて怖い雰囲気したゼロと俺の剣持ったウルトラ兄貴が飛んできたんですが：俺が何したつてのさ！

607：名無しの人間さん

残当

608 : 名無しの人間さん

自分の胸に聞いてみ？

609 : 転生ウルトラな男

詐欺同然の契約されたんだぞ!? 誰だって怒るわ!!

610 : 転生司令官

草

⋮

⋮

⋮